

消 防 年 報

令和7年版

白河地方広域市町村圏消防本部
(令和8年刊行)

は し が き

この年報は、令和7年度における白河地方広域消防のあゆみを統計的に集録し、今後の参考に資するとともに、白河地方広域消防の実態を紹介することを目的として編集しました。

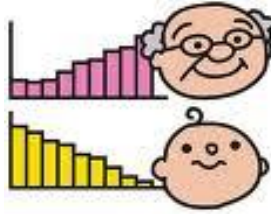
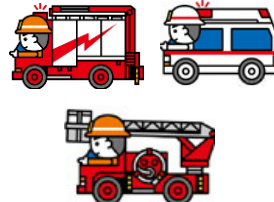
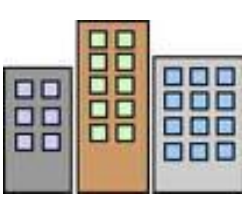


【目 次】

白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）	1	月別救助活動件数	28
白河地方広域消防の沿革	2	主な救助活動の機械器具(救助隊保有数)	28
歴代消防長	10	【 予 防 】	29
白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿	10	防火対象物所属別現況	30
市町村別面積・世帯数・人口	11	防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況	31
市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力	11	消防用設備等点検結果報告状況	32
【 総 務 】	12	防火管理者選任等届出状況	33
消防庁舎の現況	13	防火管理者講習会実施状況	34
令和7年度一般会計決算見込額及び 令和8年度予算額内訳（広域圏）	13	女性・少年・幼年消防クラブの状況	34
白河地方広域市町村圏整備組合消防の組織	14	月別・工事種別建築同意処理状況	35
消防職員の所属階級別配置状況	15	所属別・工事種別建築同意処理状況	35
消防職員の年齢階級別人員構成表	16	用途別・工事種別建築同意処理状況	36
消防職員の勤続年数階級別人員構成表	16	火災予防条例等に基づく届出状況	37
広域消防力分布図	17	危険物製造所等現況	38
【 警 防 】	18	危険物施設数	38
消防相互応援協定締結状況	19	数量別危険物製造所等現況	38
高速道路救急担当区間表	19	容量別屋外貯蔵タンク現況	39
市町村別火災発生状況	20	危険物製造所等の立入検査実施状況（延回数）	39
市町村別・月別火災発生状況	20	危険物製造所等の申請・届出処理件数状況	40
市町村別火災原因状況	20	少量危険物等施設現況	40
覚知別火災発生状況	21	【 指 令 】	41
曜日別火災発生状況	21	高機能消防指令センターシステム系統図	42
過去6年間の火災発生状況	22	災害通報取扱状況	43
消防水利の状況	22	119番専用電話着信状況	43
時間別火災発生状況	22	災害通報取扱件状況比較 過去5年	44
署・分署別救急出動状況	23	119番専用電話着信件数比較 過去5年	44
月別救急出動状況	24	【 消防団関係 】	45
市町村別救急出動状況比較	24	福島県消防協会白河支部関係	46
事故種別・搬送人員の傷病程度調べ	25	消防団の概要	46
収容所要時間調べ	25	消防団員の年報酬額状況	46
曜日別救急出動件数調べ	25	消防団員の年齢状況	47
救急隊が行った応急処置	26	消防団員の勤続年数状況	47
事故種別・医療機関別・搬送人員調べ	27		
過去10年間の救急推移状況及び内訳	27		
救助事故種別活動推移状況	28		

一 目 統 計

令和8年4月1日 現在

構成市町村	面 積	人 口	世 帯 数
1 市 4 町 4 村	1233.08 km ²	129,810 人	52,288 世帯
			
署 所 数	消防職員数	消防団員数	消 防 予 算
消防本部 消防署 3 分署 8	条例定数 199人 職 員 206人 (再任用職員 6人) 福島県派遣職員 2人	条例定数 3,555 人 実 員 2,965 人	2,107,407 千円 (令和8年度)
			
火 災	救 急	救 助	出火原因
62 件 (令和7年)	6,886 件 (令和7年)	81 件 (令和7年)	1位 たき火(24.2%) 2位 火入れ(9.7%) 3位 放火/放火の疑い (8.1%) 4位 たばこ(6.5%) 4位 配線器具(6.5%)
			
消 防 水 利	消防車両数	防火対象物	危険物施設数
公設消火栓 3,487 基 私設消火栓 207 基 公設防火水槽 557 基 私設防火水槽 117 基	消防ポンプ自動車 15台 救 急 自 動 車 12台 特 殊 車 両 3台 指揮車・広報車・その他 13台	特定防火対象物 1,297 件 非特定防火対象物 5,287 件	844 施設
			

白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）

昭和24年	7月 9日	消防組織法（昭和22年法律第226号）が昭和22年12月23日公布され、附則で公布の日から起算して60日を経過した日、昭和24年8月3日から施行することにより、これを受けて自治体消防署設置について打ち合わせ会議を開催（市消防団本部に於いて）出席者 県地方課、白河市（助役、総務課長、会計課長、消防担当者、市議会議員、消防団長、消防団常備部長）
	7月13日	自治体消防署、消防吏員任用試験要領の告示。
	7月14日	第2回自治体消防設置についての協議会を消防団本部に於いて開催。 準備委員出席者 白河市役所（市長、助役、総務課長、会計課長）市議会議員、消防団（団長、副団長、常備部正副部長、団庶務部長）
	7月25日	消防吏員任用試験実施。
	7月27日	消防吏員任用試験合格者発表される。16名
	7月30日	消防吏員合格者全員召集し、任用服務関係等の諸説明を行う。
	8月 1日	白河市消防本部（署）開庁。署長外17名任命。白河市役所分庁舎（白河市中町36）に事務所及び機械（市消防団ポンプ車1台借用）を配置し、業務を開始した。
昭和25年	4月12日	トヨタ昭和24年型、普通消防ポンプ車自動車購入配備。1台
昭和26年	5月21日	消防吏員4名増員、22名となる。（各班10名）
	10月26日	第5回県下消防署長会議を白河市にて開催。
昭和28年	1月14日	トヨタ昭和26年型、水槽付き消防ポンプ自動車購入配備。消防吏員3名増員、25名となる。
昭和29年	10月13日	消火栓1期工事79基完了。（地下式落差水源により、平均圧力2kg/ c m ² ～4kg/ c m ² ）
昭和30年	7月14日	鉄骨4本組立望楼完成、地上18m、工事費22万円。
昭和31年	3月15日	消防用中短波陸上無線電話機設置、開局。（固定局1 移動局1）
昭和32年	2月20日	危険物火災消火用として45kg台車付き、16kg背負式、8kg携帯式消火器各1基を購入、消防ポンプ自動車に搭載する。
	8月 1日	正午時報の望楼サイレンはオルゴール時報に改め吹鳴時間は、6時、12時、17時とした。
昭和33年	1月20日	トヨタ昭和33年型消防ポンプ自動車購入配備し、従来の2号車は、整備の上、市消防団19分団小田川に配置替えとなる。
	4月20日	第11回県下消防大会が白河市で開催される。（国消本部長、県知事等の来賓1000余名出席）
	6月 9日	白河市危険物安全協会創立総会。会員88名
	7月25日	第1回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者117名。
	12月25日	第2回、白河市危険物取扱主任者試験施行。 （1）危険物取扱主任試験合格者80名（2）映写技術試験合格者9名
昭和34年	9月 4日	第3回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者75名
昭和36年	10月20日	無線傍受機5台購入、消防長、消防署長、消防署次長、消防団長、消防副団長宅に配備。
	11月21日	消防法施行令第3条の規定に基づき、第1回防火管理者資格講習会開催。受講者112名。
	12月12日	白河市防火管理連絡協議会結成される。
	12月26日	時報オルゴール放送施設を桜町・天神町・田町に増設。
昭和40年	3月 3日	自治省消防庁長官より消防本部、消防団に「優良表彰旗」が授与される。
	4月 1日	消防償いゅつ金条例（昭和40年4月1日条例第20号）を制定し、消防職団員の災害時における補償制度を確立した。
	8月 9日	同条例施行規則（昭和40年8月9日規則第4号）を制定し事務手続き円滑化を図る。
昭和41年	3月24日	昭和40年度国庫補助事業による。固定式SSB、A3H型無線機取付。
	4月27日	日本損害保険協会より、トヨタジープ型消防ポンプ自動車寄贈される。「火災保険号白河」と命名。製造メーカー日造市原。
	5月 2日	消防吏員2名増員、27名となる。
	11月26日	火災予防の普及徹底を全市民に喚起し、深夜火災の防止を期するため秋の火災予防運動を契機に「午後9時消防の時間」を設け、お休み前の火の用心を呼びかける。
	12月24日	白河青年会議所より救急自動車を寄贈される。「愛の基金」C号」と命名、救急業務を開始する。昭和41年式トヨベツマスターライン。
昭和42年	2月 2日	消防設備士連絡協議会結成される。会員数31名。
	6月 6日	救急業務実施に伴い救急業務に関する規則（昭和42年6月6日規則第1号）を制定。
	9月20日	救急協力病院を要請し、救急体制の強化を図る。
	12月 7日	超短波陸上無線電話機（基地局10w、移動局5w）購入施設、救急車に装備する。
昭和43年	3月30日	消防法施行令の一部改正（昭和43年3月30日制令第47号）公布、人口4万人都市救急業務指定、同年9月1日義務化される。
	4月 1日	危険物安全協会より赤バイ（消火器2本装備）寄贈され初期消火活動に備える。 消防庁舎建設2ヵ年継続事業着手。鉄筋コンクリート3階建て一部地階、延べ面積708.1m ² 、望楼・鉄骨モルタル、地上高29.5m、9階（搭屋6階17.0m）工費31,300千円
	9月 3日	第6回福島県総合防災訓練を開催。参加機関80団体 1,500名が参加し、多大の成果を収めた。
	12月 2日	消防庁舎建設起工式。
昭和44年	2月 1日	火災・救急の通報体制を確立するため、市内3タクシー会社の協力提携の上「消防通報協力員」制度を作り通報連絡体制の強化確立をみる。
	4月25日	第22回県下消防大会を白河市に於いて開催する。（市民会館）
	8月21日	消防庁舎完成（44.6.25）に伴い落成式を行う。
	9月 1日	新庁舎に移転、消防業務を開始する。（白河市字郭内222番地の52）

白河地方広域消防の沿革

昭和45年	8月	白河市及び西白河郡各町村（1市1町6村）の定例議会において一部事務組合設立が議決される。	
	8月13日	福島県知事に一部事務組合設立認可を申請。	
	9月 1日	福島県指令第885号をもって設立認可、同日付で白河市・矢吹町・西郷村・表郷村・東村・中島村・泉崎村・大信村の1市1町6村構成による白河地方広域市町村圏整備組合発足。	
	12月	東白川郡各町村（3町1村）の定例議会にて、白河地方広域市町村圏整備組合加入が議決される。	
	12月12日	福島県知事に組合規約一部変更に関する認可申請。（東白川郡3町1村が追加入のため）	
昭和46年	1月 1日	福島県指令地第1113号をもって変更許可。1市4町7村で構成することになる。	
	2月 5日	広域消防政令指定を県及び国に要望、その趣旨が認められ、白河市・西白河郡・東白川郡を含む1市4町7村構成の広域消防政令指定の内示により、広域消防実施計画に基づき事務作業を進める。	
		消防広域消防化体制の決定に基づき、白河地方広域市町村圏整備組合議会に次の議案を提出可決。	
		1 消防本部及び消防署設置条例	
		(1) 本部の名称：白河地方広域市町村圏消防本部	
	3月26日	(2) 本部の位置：白河市字郭内222番地の52	
		(3) 管轄区域：白河市・西白河郡及び東白川郡(古殿町を除く)の区域	
		2 消防署の名称：白河地方広域市町村圏白河消防署 ※位置・管轄区域：上記に同じ。	
		3 消防職員定数条例 職員定数：126名	
	3月31日	消防事務の白河地方広域市町村圏整備組合への移行に伴い、白河市の消防吏員28名全員が退職4月1日付けで白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員に移行採用となる。	
		白河地方広域市町村圏消防本部・署発足、同日管理者による「白河地方広域市町村圏消防本部・署」の看板が掲げられ白河市から移管（寄付）された消防庁舎及び消防機械器具装備一式と白河市から移行した署長以下職員28名により広域消防の事務を開始する。	
		白河市から無償譲渡及び貸与された物件は次のとおり。	
		1 無償譲渡物件(S46. 3. 26議決負担付譲渡)	
		(1)消防庁舎1棟:鉄筋コンクリート3階建、一部地階 延べ面積708. 1㎡	
		望楼：鉄骨モルタル、地上高29. 50m（塔屋6階17. 00m）	
		※譲渡の条件（負担付）白河市消防庁舎建設事業債で昭和46年4月1日以降支払いの元利。	
		償還金38, 835, 999円（元金25, 225, 182円、利子13, 610, 817円）受納者において負担。	
		(2)消防車輛	
		ア 水槽付消防ポンプ自動車1台 イ 消防ポンプ自動車1台 ウ ジープ型自動車1台 エ 救急自動車1台	
		(3)消防無線	
		ア 基地局…1局 イ 陸上移動局…2局	
		(4)常備消防に共する一切の備品	
		2 無償貸与物件…地名：白河市字郭内222番地の52 面積：1筆、宅地309. 15㎡	
	5月19日	S46年トヨタマークⅡ指令車購入、消防本部に配備。	
	6月 7日	初年度第一次公募による職員採用試験を実施。	
		昭和47年4月1日発足を目標に無線従事者免許の取得。初任者教養に派遣し要員確保にあたる。	
	6月29日	白河消防署に広報車(S46年式トヨタ1, 600cc)御古川車体工業社長古川孝吉氏より寄贈される。	
	7月 9日	白河市役所に出向中の職員1名が署勤務となる。	
		消防分庁舎新築工事の設計を、次のとおり委託契約締結する。	
		西郷分署 ：鈴木昭建築設計事務所	
		矢吹分署 ：同 上	
	7月17日	東分署 ：斎藤建築設計事務所	
		棚倉分署 ：同 上	
		塙矢祭分署：鈴木(伸)建築設計事務所	
		鮫川出張所：同 上	
	8月10日	事務吏員(女子)2名採用、31名となる。	
		消防分庁舎新築工事入札の結果、次のとおり落札請負契約を締結する。	
		請 負 業 者	契約金額
		西郷分署 福島県南土建株式会社	17, 821千円
		矢吹分署 高田工業株式会社	20, 779千円
	9月14日	東分署 近嵐工務店	18, 800千円
		棚倉分署 渡辺産業株式会社	19, 533千円
		塙矢祭分署 大滝工務店	19, 780千円
		鮫川出張所 三金興業株式会社	16, 273千円
	10月 1日	消防吏員24名採用、55名となる。	
	10月25日	国庫補助事業にてジープ型消防ポンプ自動車(S46年式ニッサン)6台購入。	

昭和47年	1月 5日	消防吏員22名、事務吏員1名（女子）採用、78名となる。
	2月29日	西郷・矢吹・棚倉・塙矢祭の各庁舎竣工。
	3月 3日	S47年式トヨタRH18V型救急自動車（2B型）1台購入（棚倉分署に配備予定）
	3月15日	鮫川出張所庁舎竣工。
	3月23日	4月1日開署の5分署、1出張所に設置の消防専用超短波無線電話装置完成検査に合格。（固6. 移8）
	3月24日	白河消防署に救急自動車（S46年式ニッサンGC240型）（勸）日本損害保険協会より寄贈される。
	3月25日	東分署庁舎竣工。
		消防吏員46名採用、124名となる。
		白河地方広域市町村圏白河消防署の5分署、1出張所開庁。次の人員、装備により消防業務を開始。
	4月 1日	西郷分署 13名 消防ポンプ自動車 1台
		矢吹分署 15名 " 1台
		東分署 13名 " 1台
		棚倉分署 15名 " 1台 救急自動車 1台
		塙矢祭分署 15名 " 1台
		鮫川出張所 9名 " 1台
	7月 8日	本部、署庁舎増築工事に伴う設計委託契約を入札の結果、（有）平木建築設計事務所と契約を締結。
	10月 1日	白河消防署、矢吹分署、棚倉分署に水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ）国庫補助事業にて配備。
	11月 1日	本部・署庁舎増築工事に伴う工事入札の結果、県南土建工業株式会社が落札、請負契約を締結。
昭和48年	2月 9日	矢吹、東、塙矢祭各分署に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	3月31日	消防本部・署庁舎改築工事竣工。
	7月 1日	消防吏員8名（欠員3名補充含）、129名となる。
	7月 7日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	8月31日	鮫川出張所に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	10月16日	白河消防署に、梯子付き消防ポンプ自動車（S48年式三菱ふそう32m級）国庫補助事業にて配備。
	11月26日	東北高速自動車道の一部供用開始（白河～郡山間）により高速道の救急業務を開始する。
	12月14日	白河消防署及び西郷分署に東北高速自動車道の救急業務実施に伴い日本道路公団より救急自動車（S48年式トヨタRH18V型）2台寄贈される。
昭和49年	2月18日	条例の一部改正を提出。定数条例の一部改正…定数129名を142名に改める。
	2月27日	塙矢祭分署に水槽付消防ポンプ自動車（S49年式ニッサン）国庫補助事業にて配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）
	6月25日	消防本部の組織に関する規則の一部改正を行う。
		消防本部の事務増大化に併せ、施設及び業務の管理体制を整備充実するため従来の規則の一部を改め責任の明確化をはかる。
		本部係を課制に改め、3課12係制となる。
	9月17日	表郷出張所庁舎新築工事入札の結果、三金興業株式会社が落札、請負契約を締結する。
	10月 1日	消防吏員6名採用、135名となる。
	11月15日	国庫補助事業により、S49年式ニッサンジープ型消防ポンプ自動車1台購入。
	12月20日	東北高速自動車道供用開始により、白河～黒磯間上り線の救急業務を開始する。
昭和50年	1月 1日	消防吏員7名採用、142名とし定数人員となる。
	3月14日	表郷出張所に広報連絡車（S50年式カラーバン）購入配備。
	3月15日	白河消防署表郷出張所庁舎竣工：鉄骨造・2階建・274.56㎡・建設費・25,950千円
		消防署の組織に関する規定の制定。
	4月 1日	表郷出張所の開所に併せ従来の署の組織規定を廃止し新たに組織の整備強化。
		白河消防署表郷出張所次の人員、装備により消防業務を開始する。 職員9名配置：消防ポンプ自動車1台：広報連絡車1台。
	8月 4日	消防吏員 1 名採用（欠員補充）。
昭和51年	9月	白河消防署に（勸）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（S50年式トヨタ）寄贈される。
	2月24日	白河消防署に広報査察車（S51年式カラーバン）配備。
昭和52年	7月 1日	消防吏員 1 名採用（欠員補充）。
	6月11日	救急業務医療診察協力推進報償金支給に関する要綱制定。
		救急業務の需要の増加に伴い医療機関の協力体制を確立するため、報償金支給制度化される。
昭和53年	9月27日	白河消防署に消防ポンプ自動車（s52年式トヨタジープ型）国庫補助事業にて配備。
	1月27日	塙矢祭分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	2月28日	矢吹分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	3月 4日	消防職員定数条例の一部改正。
	3月 4日	矢祭・大信2救急分遣所設置に伴い職員の増員のため、定数142名を160名に改める。
	5月19日	消防本部に指令車（S53年式トヨタクラウン2,000cc）配備。
	9月22日	白河地方広域市町村圏整備組合救急業務規則の一部改正。救急分遣所設置運用を図るため。
	11月 1日	消防吏員14名採用、156名となる。

昭和54年	2月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	2月 5日	矢祭救急分遣所(旧)自動車工業会から救急車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
		消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
	3月 9日	業務の多様化と救急施設の増設により、棚倉分署を署に昇格、併せて鮫川・表郷の2出張所を分署に昇格、機構の一部を改組し、所管事務の分轄処理化をはかる。
		大信・矢祭両救急分遣所庁舎竣工。
	3月20日	大信救急分遣所 鉄骨造平屋建、144.00㎡・建設費、16,700千円
		矢祭救急分遣所 鉄骨造平屋建、145.60㎡・建設費、16,900千円
		消防本部の組織に関する規則の一部改正。
	3月23日	警防課に「救急」を加え、警防救急課とし整備を図り職務に適応する階級職員をあて業務の効率化と処遇の一部改善を行う。
		消防署の組織に関する規定の一部改正。
		救急分遣所設置に伴う一部改正ほか、職務に適応した階級職員を当てるため改善を行う。
		大信救急分遣所に福島県農業共済組合連合会から救急自動車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
	4月 1日	消防本部、署設置条例の一部改正、白河消防署棚倉分署が棚倉消防署に昇格、鮫川出張所・表郷出張所がそれぞれ分署に昇格、従来白河消防署管轄区域の塙矢祭分署・鮫川分署が棚倉消防署管轄となる。
昭和55年		大信・矢祭救急分遣所、次の人員装備により業務開始。
		大信救急分遣所6名配置・救急自動車1台、矢祭救急分遣所6名配置・救急自動車1台。
	5月25日	第32回県下消防大会を白河市民会館で開催。殉職者慰霊祭は24日、白河市中央公民館で開催。
	6月19日	棚倉消防署・西郷分署に広報連絡車(S54年式コロナバン1,600cc) 更新配備。
	11月 1日	消防吏員 1 名採用、157名となる。
		組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。
	3月28日	消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
		矢吹分署を矢吹消防署に昇格と管轄区域の一部改正を行う。
	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により白河消防署矢吹分署が矢吹消防署に昇格従来白河消防署管轄区域であった東分署が矢吹消防署の管轄となる。
	6月15日	消防吏員2名採用、159名となる。
	8月 1日	消防吏員1名採用、160名となる。
		組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。
	3月 2日	定数条例の一部改正…定数160名を166名に改める。
昭和56年	3月27日	消防本部にマイクロバス(S56年式人員輸送用29人乗り3,800cc) 配備。
	8月24日	昭和56年度林野火災用消防施設整備補助事業にて可搬式散水装置50個購入塙矢祭分署に配備。
昭和57年	3月 3日	白河地方広域市町村圏整備組合消防施設整備基金条例制定。
	4月 1日	消防吏員10名採用。166名となる。
	8月 1日	職員給料計算を栃木計算センター（TKC）に委託。
昭和58年	4月 1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）定数166名。
	9月 7日	白河消防署に(財)日本消防協会から救急車(トヨタ2B型) 寄贈される。
		白河地方広域市町村圏消防機構合理化委員会、11名の委員をもって構成、第1回の委員会が開催。
	10月 1日	棚倉消防署に救急車(トヨタ2B型) 棚倉消防署鮫川分署にポンプ車(トヨタBD-1型)を更新。
	11月21日	消防本部に(財)日本消防協会から防火広報車(トヨタハイエース9人乗り) 寄贈される。
昭和59年	4月 1日	四週一回交替半休制実施される。
	7月 4日	消防機構合理化について委員会から昭和59年6月12日付で答申が出され、これが答申に法り合理化を進める事了承を得る。
	8月 7日	消防本部庁舎建設についてS60年、S61年の継続事業で実施する旨了承を得る。
	10月19日	第1回幼年消防白河地方大会を県営白河体育館にて開催する。参加者1,800名。
	12月 6日	白河消防本部に指令車(ニッサンブルーバード1,800cc) 更新配備。
	12月28日	矢吹消防署に救急車(トヨタ2B型) 更新配備。
昭和60年	3月15日	日本損害保険協会から救急車(トヨタ2B型) の寄贈を受け西郷分署に配備。棚倉消防署にポンプ車(トヨタBD-1型) 更新する。
		東北自動車道に関する救急業務に係る関係関連事務を西郷村と矢吹町に委託する。
	4月 1日	消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名
		機構見直しに伴い、三課制（総務・警防救急・予防）から二課制（総務・消防）へ移行。
	4月24日	東分署に福島県農業共済組合連合会から救急車(ニッサン2B型) 寄贈される。
	8月 2日	白河消防署に防火広報車（トヨタカーリーナ1,500cc）更新配備。
	8月29日	表郷分署に日本消防協会から救急車（トヨタ2B型） 寄贈される。
	9月28日	白河消防署に消防ポンプ自動車（トヨタBD-1型） 国庫補助事業にて配備。
	10月18日	第2回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,274名。
	11月22日	西郷分署及び東分署に小型水槽付ポンプ自動車（CD-1型） 更新配備。
	12月12日	白河地方広域市町村圏消防本部庁舎建設起工式。白河市字立石山15番地の1・建設費534,515,000円

昭和61年	3月 5日	消防長庁長官表彰旗を棚倉町消防団と連名で受賞・披露式を6月18日、棚倉町で行う。		
	4月 1日	消防吏員3名採用（退職者に伴う欠員補充）。定数166名		
	8月30日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。		
	10月18日	消防本部及び白河消防署の業務を白河市字立石山15番地1の新庁舎で正午から開始。		
	10月20日	新庁舎開庁式を行う。		
	10月30日	第3回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,000名。		
	11月21日	福島県知事の出席を得て新庁舎落成式を挙行。		
	11月27日	仮称矢吹消防署泉崎中島分遣所庁舎建設起工式。 泉崎村大字北平山字下原12番地の2。30,800,000円		
昭和62年	1月 8日	棚倉消防署塙矢祭分署へ2B型救急車(ニッサンキャラバン2,000cc)更新配備。		
	3月27日	合理化により泉崎中島分遣所が4月1日から新発足に伴い、応答専用の留守番電話機能取り付け。		
	4月 1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名 矢吹消防署泉崎中島分遣所を新設・業務開始。水槽付小型ポンプ車（CDⅠ型三菱キャンター）、救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）国庫補助、広報連絡車（ニッサンブルーバード1,600cc）を購入配備。 合理化に伴い開所・昇格・名称変更等を行う。 開 所 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名配置） 昇 格 旧：棚倉消防署矢祭救急分遣所（6名配置）新：棚倉消防署矢祭分署（10名配置） 旧：白河消防署大信救急分遣所（6名配置）新：白河消防署大信分遣所（8名配置） 名称変更 旧：棚倉消防署塙矢祭分署（17名配置）新：棚倉消防署塙分署（12名配置） 人員配置 白河消防本部（14名→13名）入校3→入校2 白河消防署（36名→36名） 白河消防署西郷分署（13名→10名）白河消防署表郷分署（11名→10名） 棚倉消防署（18名→18名）棚倉消防署鮫川分署（11名→10名） 矢吹消防署（18名→19名）矢吹消防署東分署（13名→10名） 中島村へ水槽付き小型ポンプ車（CD-Ⅰ型、水900ℓ、三菱キャンター）を購入貸与。		
		5月24日	四週二回交替半休制試行される。	
		8月 1日	119番を消防署に集中し、三拠点方式(白河、矢吹、棚倉)として活動する。	
		9月 9日	消防ポンプ自動車（BD-Ⅰ型）を矢吹消防署及び塙分署に更新配備。	
		10月 1日	人員配置 白河消防署(36名→37名)白河消防署西郷分署(10名→12名)矢吹消防署(19名→18名)	
		10月14日	第4回幼年消防白河地方大会（於：県営体育館）を開催する。参加者2,500名	
		11月24日	矢祭分署及び大信分遣所に消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を国庫補助にて更新配備。	
		昭和63年	1月28日	B型肝炎ワクチンを職員に接種開始。
			4月 1日	人員配置 白河消防本部(13名→14名) 白河消防署(37名→36名)
			5月20日	第41回福島県下消防大会を白河市民会館で開催(自治体消防制度40周年記念)殉職者慰霊祭は19日、白河市民文化センターで開催。
	8月 3日		第5回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催。参加者3,500名	
	12月 2日		化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を白河消防署に国庫補助にて配備。 定数条例一部改正、消防職員166名から174名となる。平成1年4月1日施行。	
	12月 4日		四週二回交替半休制施行される。	
	12月15日		矢吹消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ-B型）国庫補助にて更新配備。 表郷分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）国庫補助にて更新配備	
	平成元年	1月27日	表郷分署に広報車（ニッサンブルーバード1,600ccバンタイプ）を更新配備。	
3月16日		矢祭分署に救急車（トヨタ2B型4WD）を更新配備。		
3月30日		白河消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ-B型）国庫補助にて更新配備。		
4月 1日		消防吏員10名採用。定数増及び退職に伴う欠員補充。 人員配置 白河消防本部(14名→13名入校9名)矢吹消防署(18名→17名)		
		10月 1日	人員配置 白河消防署西郷分署(12名→13名)白河消防署表郷分署(10名→11名) 白河消防署大信分遣所(8名→9名)矢吹消防署(17名→18名) 矢吹消防署東分署(10名→11名) 矢吹消防署泉崎中島分遣所(8名→10名) 棚倉消防署矢祭分署(10名→11名)棚倉消防署鮫川分署(10名→11名)	
10月 5日			第6回幼年消防白河地方大会(於：県営白河体育館)を開催する。参加者1,849名	
12月 1日			人員配置 白河消防署(36名→34名)矢吹消防署東分署(10名→11名)棚倉消防署塙分署(12名→13名)	
平成2年			1月31日	救助工作車（Ⅱ型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
		2月25日	土曜閉庁一部導入（消防署は開庁部門）。	
	2月27日	白河消防署に救急車(ニッサン2B型4WD、防振ストレッチャー搭載)を更新配備。		
	4月 1日	消防吏員3名採用（定数増及び退職に伴う欠員補充）。 人員配置 消防本部(13名→12名、入校3名)矢吹消防署(18名→17名)		
		4月 3日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充) 消防本部(12名→13名)	
	9月29日	白河消防署大信分遣所に財団法人日本消防協会より寄贈された救急車(トヨタ2B型)を更新配備。		
	10月18日	第7回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,261名。		
	11月21日	棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-B型)を国庫補助にて更新配備。		

平成3年	2月28日	白河、矢吹消防署、棚倉消防署塙分署に広報車(トヨタコロナ1,500cc)更新配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置 消防本部(入校1名)・白河消防署(36名→35名)
	7月17日	棚倉消防署に広報車(トヨタコロナ1,500ccバンタイプ)を更新配備。
	10月 1日	人員配置 白河消防署(35名→36名)
	10月30日	白河消防本部に指令車(トヨタクラウン2,000cc)を更新配備。
	11月 5日	第7回福島県防火大会(於:白河市民会館)を開催する。参加者1,315名。
	11月30日	白河消防署、棚倉消防署塙分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)国庫補助にて更新配備。
平成4年	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により泉崎中島分遣所が泉崎中島分署に昇格。機構見直しに伴い、二課制(総務、消防)から三課制(総務、警防、予防)へ移行。配置人員、消防本部(14名→15名)
	7月31日	白河消防署西郷分署、矢吹消防署東分署、棚倉消防署鮫川分署に広報車(ニッサンアベニユールカーゴ4WD1,600ccバンタイプ)更新配備。
	8月28日	第21回全国消防救助技術大会(於:千葉市) ロープブリッジ救出の部に出場。
	10月16日	第8回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,656名。
平成5年	2月26日	大型油圧救助器具一式を棚倉消防署に配備。 白河消防署に応急処置範囲拡大に必要な救急資器材1セットを配備。
	4月 1日	定数増に伴う補充、消防吏員12名採用(消防本部(入校8名)4名)186名となる。
	4月12日	人員配置 白河消防署(33名→36名)
	9月 5日	棚倉消防署庁舎建設起工式。棚倉町大字棚倉字舘ヶ丘73番地 建設費262,502,000円
	9月13日	矢吹消防署に大型油圧救助器具一式を配備。
	9月21日	第9回幼年消防白河地方大会(於:棚倉町体育館)を開催する。参加者1,101名。
	10月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。人員配置 消防本部(入校8名→4名)白河消防署(37名→36名)棚倉消防署(18名→20名)矢吹消防署(18名→20名)
	2月23日	白河消防署に高規格救急車(ニッサンU-UG4YH41改、4,214cc)配備。
	3月28日	棚倉消防署庁舎落成式を挙行。
平成6年	3月30日	棚倉消防署庁舎開庁式を挙行。業務を開始。
	4月 1日	人員配置 消防本部(15名→16名)白河消防署(36名→38名)大信分遣所(9名→11名)四週八休制導入。
	10月19日	第10回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,007名。
	12月21日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタZ-UZHI32改3,960cc)国庫補助事業にて配備。
	2月28日	白河消防署に防火広報車(トヨタハイエース8人乗り)配備。
	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)初年度 白河市1名、西郷村1名、東村1名、中島村1名。
平成7年	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充)消防本部(16名→13名、入校6名)白河消防署(38名→39名)白河地方広域市町村圏整備組合へ消防吏員2名出向。消防本部・署設置条例の一部改正により大信分遣所から大信分署に昇格。
	5月10日	消防体制の効率的運営検討委員会を設置する。
	8月25日	第24回全国消防救助技術大会(於:北九州市) ロープブリッジ救出の部に出場。
	9月 1日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月14日	第50回国民体育大会が福島県内で開催され消防警備に当たる。
	10月27日	第11回幼年消防白河地方大会(於:白河市中央体育館)を開催する。参加者2,150名。
	12月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流1名(西郷村)。
平成8年	1月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。
	1月20日	白河消防署に梯子車更新配備。
	3月 8日	棚倉消防署矢祭分署庁舎増築。
	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)。
	4月 1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充)185名となる。 人員配置 消防本部(16名→20名、入校4名)白河消防署(39名→40名、入校1名)
	7月12日	白河消防署西郷分署に福島県農業共同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	8月23日	第25回全国消防救助技術大会(於:札幌市) ロープブリッジ救出の部に出場。
	10月 7日	第12回幼年消防白河地方大会を棚倉町(於:棚倉町総合体育館)で開催。参加者2,000名。
	11月26日	消防本部にマイクロバス及び業務連絡車を配備。
	12月17日	矢吹消防署にトヨタ2B型救急車(高度救急用資器材装備)配備。
平成9年	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流3名。
	4月 1日	消防吏員4名採用(退職等に伴う欠員補充)186名となる。
	5月28日	第50回福島県下消防大会を白河市(於:白河市民会館)で開催。
	7月 3日	消防本部に資機材搬送車(三菱キャンター1.5t、4WD)配備。
	10月17日	第13回幼年消防白河地方大会を白河市(白河市中央体育館)で開催。参加者1,800名。
	10月23日	第48回全国消防長会救急委員会を西郷村(於:ホテルサンルート白河)で開催。
	10月28日	矢吹消防署東分署に救急車(ニッサンホーミー3,150cc、4WD)更新配備。
	12月10日	棚倉消防署鮫川分署に水槽付消防ポンプ自動車(三菱キャンター4,560cc、4WD)更新配備。

平成10年	2月 5日	第21回福島県消防職員意見発表会を白河市(於：白河市文化センター)で開催。
	8月27日	「平成10年8月末豪雨による災害」発生、各種災害等活動実施。
	10月 1日	白河消防署で救急救命士による高度救急業務を運用開始。
	10月16日	14回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,080名。
平成11年	1月20日	白河消防署に広報車(ニッサンアベニユールカーゴ1,600cc、4WDバンタイプ) 更新配備。
	3月12日	白河消防署表郷分署に救急車(ニッサンキャラバン3,150cc、4WD)更新配備。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏整備組設定数条例の一部を改正する条例施行。(消防職員の定数を186名から188名に改正) 消防吏員6名採用、187名となる。
	8月19日	第28回全国消防救助技術大会(於：横浜市) ロープブリッジ救出の部に出場。
	10月21日	第15回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催。参加者1,772名。
平成12年	3月15日	棚倉消防署矢祭分署に広報車(ニッサンエキスパート1,760cc、4WD)更新配備。
	3月23日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ車(三菱キャンター5,240cc、4WD)を更新配備。
	4月 1日	4名採用(退職等に伴う欠員補充)188名となる。
	8月18日	第29回全国消防救助技術大会(於：熊本市) 引き揚げ救助の部に出場、全国一の成績を挙げる。
	8月23日	エアテント及び緊急援助隊装備品一式購入。
	10月 1日	棚倉消防署管内にて救急救命士による高度救急業務運用開始。
	10月20日	第16回幼年白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,196名。
平成13年	3月29日	矢吹消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ車更新配備。
	10月18日	第17回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,107名。
	10月19日	白河消防署表郷分署、白河消防署大信分署、矢吹消防署泉崎中島分署に広報車更新配備。
	11月 6日	消防本部に福島県総合警備保障株式会社より広報車(トヨタバン1,500cc)寄贈される。
	11月22日	矢吹消防署泉崎中島分署に救急自動車更新配備。
	12月21日	棚倉消防署に救助工作車兼用ポンプ自動車更新配備。
平成14年	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置・消防本部16名→19名
	6月27日	矢吹消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc)更新配備。
	7月15日	棚倉消防署鮫川分署に救急車(トヨタⅡ課程対応車3,400cc、4WD)更新配備。
	10月18日	第18回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催する。参加者1,190名。
平成15年	6月 4日	棚倉消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc、4WD) 更新配備。
	6月24日	矢吹消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック3,400cc、4WD)更新配備。
	7月11日	白河消防署大信分署、棚倉消防署矢祭分署に救急車(トヨタグランビア3,400cc、4WD)更新配備。
	10月17日	第19回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,000名。
	12月25日	消防職員の大量定年退職に備え、平成17年4月1日～平成26年3月31日の間、定数条例の附則により11名増の199名とする。
平成16年	1月16日	ブリヂストン栃木工場火災(9月8日)時の消火活動功績に対して消防庁長官より褒状、栃木県知事より感謝状を授与される。
	4月 1日	消防吏員4名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置：消防本部16名→20名、188名。
	6月 4日	棚倉消防署塙分署に広報車(日産エキスパート1,800cc、4WD)更新配備。
	10月18日	白河消防署に高規格救急車(日産パラメディック3,498cc、4WD)更新配備。
	10月20日	第20回幼年消防白河地方大会(白河市中央体育館、参加予定者1,230名)は、大型台風23号による災害発生の恐れができたため中止となる。
	12月16日	新潟県中越地震(10月23日)に際し、緊急消防援助隊として地域の安全確保に貢献しその功績に対し褒状を消防庁長官より授与される。
平成17年	4月 1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)190名。
	10月27日	第21回幼年消防白河地方大会を棚倉町体育館で開催する。参加者1,268名。
	11月 7日	白河市/表郷村/大信村/東村の合併に伴い名称変更：矢吹消防署東分署→白河消防署東分署。
平成18年	2月14日	矢吹消防署に消防ポンプ自動車(救助工作車兼用型CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)189名。
	5月30日	消防殉職者慰霊祭及び第59回県下消防大会を白河市民会館で開催する。
	10月25日	第22回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者960名。
平成19年	3月23日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック2,700cc、4WD)更新配備。
	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)191名。
	9月 1日	福島県総合防災訓練を白河会場で開催。
	10月17日	第23回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,084名。
平成20年	3月 7日	自治体消防制度60周年記念式典(日本武道館)。
	3月17日	消防本部に白河信用金庫より連絡車(トヨタ「イブサム」2,400cc4WD)寄贈される。
	3月19日	矢吹消防署泉崎中島分署に消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月 1日	消防吏員10名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)195名。
	7月17日	棚倉消防署鮫川分署の広報車(トヨタサクシード1,500cc4WD)更新配備。
	7月31日	岩手県・宮城県内陸地震(6月14日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月17日	岩手県沿岸北部地震(7月24日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月21日	国道289号甲子道路を開通し県南地方と南会津地方の距離短縮。
	10月 8日	第24回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,026名。

平成21年	1月 9日	白河消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野6,403CC4WD) 国庫補助事業にて配備。
	2月26日	白河消防署大信分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
	10月16日	第25回幼年消防白河地方大会は、新型インフルエンザ流行のため中止となる。
平成22年	2月26日	白河消防署西郷分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc) 更新配備。 棚倉消防署矢祭分署の小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員13名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
	8月27日	第39回全国消防救助技術大会(於:京都市) ロープブリッジ渡過の部に出場
	10月21日	第26回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,086名。
	12月13日	白河消防署東分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc) 更新配備。 棚倉消防署塙分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc) 更新配備。
平成23年	2月23日	白河消防署表郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(日野4,000cc4WD) 更新配備。
	3月11日	「東北地方太平洋沖地震(M9.0)」震度6強発生。 白河市葉ノ木平地区の山崩れ等により広域管内死者15名。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)194名。
	6月 7日	震災により被害を受けた矢吹・西郷・東・塙・鮫川各分署の望楼撤去工事及び大信分署シャッター修繕。
	10月14日	白河消防署表郷分署に高規格救急車(トヨタ2,700cc) 更新配備。
	12月 2日	白河消防署に救助工作車Ⅱ型(帝国繊維㈱) 更新配備。
	12月21日	矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急車(日産、3,500cc)(社)日本損害保険協会より寄贈され配備する。
平成24年	3月23日	震災により表郷分署庁舎が被害を受けたため、仮設庁舎を建設・完成し業務を開始する。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)196名。
	10月18日	第28回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,069名。
	11月29日	消防救急無線デジタル化に伴う電波伝搬調査完了。(㈱マリンテクノサービス)
平成25年	2月25日	消防指令センター仮運用開始。
	3月15日	棚倉消防署鮫川分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc) 更新配備。 矢吹消防署に水槽付ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD) 更新配備。 白河・棚倉消防署に無線中継車(トヨタ、3,000cc4WD)を新規配備。
	3月27日	消防指令センター竣工式を執り行う。
	4月 1日	消防指令センター運用開始。 竣工費 1,133,689千円 消防救急無線デジタル整備事業実施計画・施工監理 (㈱マリンテクノサービス) 消防救急無線デジタル整備事業無線施設・無線設備・指令センター (㈱日立製作所東北支社) 消防指令センター庁舎改修設計監理業務/施工 (㈱鈴木建築設計事務所/福島県南土建工業㈱) 消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)199名。
	10月10日	第29回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,030名。
	12月13日	矢吹消防署に高規格救急車(日産、3,490cc) 更新配備。
	12月16日	白河消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,000cc4WD) 更新配備。 棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD) 更新配備。
平成26年	2月28日	女性隊員用仮眠室整備工事完成。(工事:㈱松本工務店、設計監理:㈱鈴木建築設計事務所)
	3月 4日	白河消防署大信分署に高規格救急車(トヨタ、2,690cc) 更新配備。
	3月17日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月 1日	消防吏員14名採用(退職に伴う欠員補充)198名。
	6月20日	白河消防本部に軽業務連絡車(マツダ、660cc4WD) 更新配備。
	7月22日	白河消防署西郷分署に軽広報車(トヨタ、660cc4WD) 更新配備。
	7月22日	白河消防本部に指令2(トヨタ プリウスα、1,800cc) 更新配備。
	10月10日	第30回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,070名。
平成27年	2月9日	白河消防署表郷分署庁舎建設起工式。白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2
	3月9日	白河消防署に化学消防ポンプ自動車I型(日野、6,400cc4WD) 更新配備。
	3月13日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	8月29日	第44回全国消防救助技術大会(於:神戸市) ロープブリッジ渡過の部に出場
	10月8日	第31回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者759名。
	10月25日	白河消防署及び棚倉消防署矢祭分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc) 更新配備。
平成28年	10月30日	白河消防署表郷分署庁舎落成式を挙行。
	2月2日	棚倉消防署塙分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD) 更新配備。
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月13日	第32回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者709名。
	12月6日	庁舎建設計画が圏域市町村長並びに代表議長会議で承認される。

平成29年	1月13日	棚倉消防署に高規格救急車（日産、3,500cc）更新配備。
	1月13日	棚倉消防署鮫川分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型（日野、4,009cc4WD）更新配備。
	4月1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	10月13日	第33回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者900名。
平成30年	1月25日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-1型（日野、4,009cc4WD）更新配備。
	4月1日	消防吏員7名採用（退職に伴う欠員補充）196名
	7月12日	高機能消防司令センター指令設備・消防救急デジタル無線設備修繕。
	10月10日	第34回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者613名。
平成31年 令和元年	1月16日	矢吹消防署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木建築設計事務所 23,760千円）
	2月27日	白河消防署にはしご付消防ポンプ自動車35m級MLLH5-35WG型（日野、8,866cc 二輪駆動）更新配備。
	4月1日	消防吏員6名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	6月7日	消防殉職者等慰霊祭を白河文化交流会館コミネスで開催。
	6月8日	第72回福島県消防大会を白河文化交流会館コミネスで開催。
		白河消防署西郷分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱深谷設計 13,420千円）
	6月21日	棚倉消防署塙分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木伸幸建築設計事務所 12,100千円）
		棚倉消防署鮫川分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木建築設計事務所 11,770千円）
	9月4日	矢吹消防署庁舎建設起工式を挙行。
	10月10日	第35回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者693名。
	10月12日	令和元年台風19号発生。河川（阿武隈川、阿武隈川水系社川、阿武隈川水系藤野川）の氾濫やがけ崩れ等が発生、災害活動実施。
令和2年	2月10日	棚倉消防署塙分署庁舎建設起工式を挙行。
	2月19日	白河消防署西郷分署庁舎建設起工式を挙行。
	2月20日	白河消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型（日野、4,009cc 4WD）更新配備。
		棚倉消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型（日野、4,009cc 4WD）更新配備。
	2月27日	棚倉消防署鮫川分署庁舎建設起工式を挙行。
	4月1日	消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	8月21日	矢吹消防署庁舎落成式を挙行。
	9月1日	白河消防署西郷分署庁舎落成式を挙行。
	9月4日	棚倉消防署塙分署庁舎落成式を挙行。
	12月14日	白河消防署西郷分署に高規格救急自動車（日産PARAMEDIC 2,500CC 4WD）更新配備。
		棚倉消防署塙分署に高規格救急自動車（日産PARAMEDIC 2,500CC 4WD）更新配備。
令和3年	2月5日	棚倉消防署鮫川分署庁舎落成式を挙行。
		白河消防署に人員輸送車兼資器材搬送車（支援Ⅲ型）（トヨタCOASTER 4,000CC 乗車定員20名）
	4月1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）198名
	10月1日	白河消防署表郷分署、矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
令和4年	1月28日	白河消防署 資器材搬送車（トラック型）（いすゞ 3,000CC 4WD）更新配備。
	4月1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	11月10日	白河消防署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
		白河消防署東分署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
令和5年	4月1日	消防吏員6名採用（退職に伴う欠員補充）198名
	10月12日	第39回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者735名。
	10月24日	矢吹消防署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
		白河消防署に広報車（トヨタタウンエース 1,500CC 4WD）更新配備。
令和6年	1月23日	白河文化交流館コミネスにて国民保護共同図上訓練を実施。
	4月1日	消防吏員5名採用（退職に伴う欠員補充）199名
	10月1日	消防本部警防課へ無人航空機ドローン1機を配備（DJI Mavic3T）
	10月9日	第40回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者700名。
	10月28日	白河消防署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
		棚倉消防署鮫川分署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
	11月14日	小峰城跡及び白河文化交流館コミネス他6カ所にて国民保護共同実働訓練を実施。
令和7年	4月1日	消防吏員7名採用（退職に伴う欠員補充）198名
	10月9日	第41回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者665名。
	10月18日	福島県総合防災訓練を白河市のJR東日本総合研修センター、白河市総合運動公園などの複数会場で実施。

歴 代 消 防 長

令和7年4月1日現在

歴 代	氏 名	在 職
初 代	木ノ戸 徳 重 (事務取扱)	昭 和 46 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 48 年 4 月 29 日
2 代	芳 賀 輝 身 (事務取扱)	昭 和 48 年 5 月 8 日 ~ 昭 和 50 年 3 月 31 日
3 代	矢 吹 春 雄	昭 和 50 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 56 年 12 月 31 日
4 代	小 林 秋 雄	昭 和 57 年 1 月 1 日 ~ 昭 和 60 年 3 月 31 日
5 代	安 野 正 治	昭 和 60 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 62 年 3 月 31 日
6 代	皆 川 昭 寿	昭 和 62 年 4 月 1 日 ~ 平 成 元 年 3 月 31 日
7 代	加 藤 幸 夫	平 成 元 年 4 月 1 日 ~ 平 成 2 年 3 月 31 日
8 代	安 藤 保 之	平 成 2 年 4 月 3 日 ~ 平 成 5 年 9 月 30 日
9 代	石 川 哲 男	平 成 5 年 10 月 1 日 ~ 平 成 7 年 3 月 31 日
10 代	深 谷 一	平 成 7 年 4 月 1 日 ~ 平 成 8 年 3 月 31 日
11 代	牧 田 幹 雄	平 成 8 年 4 月 1 日 ~ 平 成 11 年 3 月 31 日
12 代	斎 藤 隆 司 郎	平 成 11 年 4 月 1 日 ~ 平 成 13 年 3 月 31 日
13 代	斎 藤 元 明	平 成 13 年 4 月 1 日 ~ 平 成 15 年 3 月 31 日
14 代	水野谷 清 光	平 成 15 年 4 月 1 日 ~ 平 成 18 年 3 月 31 日
15 代	辺 見 庄 藏	平 成 18 年 4 月 1 日 ~ 平 成 19 年 3 月 31 日
16 代	添 田 春 男	平 成 19 年 4 月 1 日 ~ 平 成 20 年 3 月 31 日
17 代	岡 部 光 男	平 成 20 年 4 月 1 日 ~ 平 成 21 年 3 月 31 日
18 代	縄 田 喜 則	平 成 21 年 4 月 1 日 ~ 平 成 22 年 3 月 31 日
19 代	相 川 勇 治	平 成 22 年 4 月 1 日 ~ 平 成 23 年 3 月 31 日
20 代	大 倉 隆	平 成 23 年 4 月 1 日 ~ 平 成 26 年 3 月 31 日
21 代	岡 部 孝 雄	平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 3 月 31 日
22 代	緑 川 祐 壽	平 成 29 年 4 月 1 日 ~ 平 成 31 年 3 月 31 日
23 代	大 越 貞 行	平 成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 2 年 3 月 31 日
24 代	安 部 達 郎	令 和 2 年 4 月 1 日 ~ 令 和 4 年 3 月 31 日
25 代	内 山 誠	令 和 4 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
26 代	廣 澤 貴 夫	令 和 6 年 4 月 1 日 ~

白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿

令和7年6月1日現在

役 職 名	現 職	氏 名	備 考
管 理 者	白 河 市 長	鈴 木 和 夫	
代表副管	矢 吹 町 長	蛭 田 泰 昭	
代表副管	塙 町 長	宮 田 秀 利	
副管理者	西 郷 村 長	高 橋 廣 志	
副管理者	泉 崎 村 長	箭 内 憲 勝	
副管理者	中 島 村 長	加 藤 幸 一	
副管理者	棚 倉 町 長	宮 川 政 夫	
副管理者	矢 祭 町 長	佐 川 正 一 郎	
副管理者	鮫 川 村 長	宗 田 雅 之	
監査委員	議会選出監査委員	石 名 国 光	
監査委員	識 見 監 査 委 員	大 川 茂	
議席番号	現 職	氏 名	備 考
1	白 河 市 議 会 議 員	佐 川 琴 次	
2	白 河 市 議 会 議 員	根 本 建 一	
3	白 河 市 議 会 議 員	北 野 唯 道	
4	白 河 市 議 会 議 長	石 名 国 光	監査委員
5	矢 吹 町 議 会 議 長	藤 井 源 喜	議長
6	矢 吹 町 議 会 副 議 長	堀 井 正 人	
7	西 郷 村 議 会 議 長	真 船 正 晃	
8	西 郷 村 議 会 副 議 長	矢 吹 利 夫	
9	泉 崎 村 議 会 議 長	岡 部 英 夫	
10	泉 崎 村 議 会 副 議 長	野 崎 隆	
11	中 島 村 議 会 議 長	小 室 辰 雄	
12	中 島 村 議 会 議 員	小 室 重 克	
13	棚 倉 町 議 会 議 長	佐 藤 喜 一	
14	棚 倉 町 議 会 副 議 長	藤 田 智 一 之	
15	矢 祭 町 議 会 議 長	緑 川 裕 之	副議長
16	矢 祭 町 議 会 副 議 長	鈴 木 一	
17	塙 町 議 会 議 長	鈴 木 孝 則	
18	塙 町 議 会 副 議 長	下 重 義 人	
19	鮫 川 村 議 会 議 長	前 田 武 久	
20	鮫 川 村 議 会 副 議 長	緑 川 茂	

市町村別面積・世帯数・人口

令和7年4月1日現在

区 分 市町村別	面 積 (km ²)	世 帯 数	人 口
白 河 市	305.32	23,604	55,388
西 郷 村	192.06	8,455	20,859
泉 崎 村	35.43	2,191	5,825
中 島 村	18.92	1,538	4,504
矢 吹 町	60.40	6,321	16,468
棚 倉 町	159.93	4,554	11,981
矢 祭 町	118.27	2,886	7,416
塙 町	211.41	958	2,628
鮫 川 村	131.34	1,781	4,741
合 計	1,233.08	52,288	129,810

市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力

令和7年4月1日現在

区 分 市町村別	消防ポンプ1台当り人			消防団員1人当り		消防職員1人当り	
	人 口	世帯数	面積 km ²	人 口	世帯数	人 口	世帯数
白 河 市	532.58	226.96	2.94	52.95	22.57	658.9	265.4
西 郷 村	672.87	272.74	6.20	79.01	32.03		
泉 崎 村	388.33	146.07	2.36	24.79	9.32		
中 島 村	300.27	102.53	1.26	24.88	8.50		
矢 吹 町	531.23	203.90	1.95	50.67	19.45		
棚 倉 町	323.81	123.08	4.32	42.19	16.04		
矢 祭 町	390.32	151.89	6.22	27.26	10.61		
塙 町	65.70	23.95	5.29	8.24	3.00		
鮫 川 村	206.13	77.43	5.71	25.35	9.52		
※消防団・消防署のポンプ車を含める							

総務

消 防 庁 舎 の 現 況

名 称	消防本部・白河消防署（その他施設 主訓練塔・副訓練塔・電源室）							
住 所	〒961-0975 白河市立石山15番地1							
TEL/FAX	消 防 本 部 ☎0248(22)2157 / 📠0248(23)3999 白 河 消 防 署 ☎0248(22)2155 / 📠0248(23)6200							
建築年月日	昭和61年 9月							
敷地面積	4916.22 m ²	延べ面積	庁 舎	2882.15 m ²	主訓練塔	235.61 m ²	電源室	12.00 m ²
					副訓練塔	197.74 m ²		
構 造	R C造(庁舎、主・副訓練塔)、C B造(電気室)			階 数	庁 舎 3階、塔 屋 7階 主訓練塔 6階、副訓練塔 3階、電源室 1階			
名 称	白河消防署西郷分署			名 称	白河消防署東分署			
住 所	〒961-8091 西白河郡西郷村大字熊倉字折口原39番地5			住 所	〒961-0303 白河市東釜子字枇杷山28番地52			
TEL/FAX	☎0248(25)2534 / 📠0248(25)0494			TEL/FAX	☎0248(34)3161 / 📠0248(34)2999			
建築年月日	令和 2年 8月			建築年月日	昭和47年 3月			
敷地面積	1950.00 m ²	延べ面積	313.50 m ²	敷地面積	1231.24 m ²	延べ面積	314.20 m ²	
構 造	S 造	階 数	1 階	構 造	R C 造	階 数	3 階	
名 称	白河消防署表郷分署			名 称	白河消防署大信分署			
住 所	〒961-0403 白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2			住 所	〒969-0303 白河市大信下小屋字段ノ原29番地1			
TEL/FAX	☎0248(32)3432 / 📠0248(32)3999			TEL/FAX	☎0248(46)2347 / 📠0248(46)2899			
建築年月日	平成27年 8月			建築年月日	昭和54年 3月			
敷地面積	788.50 m ²	延べ面積	271.10 m ²	敷地面積	654.64 m ²	延べ面積	175.17 m ²	
構 造	S 造	階 数	1 階	構 造	S 造	階 数	1 階	
名 称	棚倉消防署（その他施設 主訓練塔）			名 称	棚倉消防署塙分署			
住 所	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地			住 所	〒963-5411 東白川郡塙町大字上石井字薬師堂41番地1			
TEL/FAX	☎0247(33)4522 / 📠0247(33)7499			TEL/FAX	☎0247(43)1219 / 📠0247(43)0994			
建築年月日	平成6年 3月			建築年月日	令和2年 8月			
敷地面積	2622.90 m ²	延べ面積	庁 舎 861.66 m ² 訓練塔 64.08 m ²	敷地面積	1580.18 m ²	延べ面積	286.00 m ²	
				構 造	S 造	階 数	1 階	
構 造	S 造	階 数	庁 舎 2 階 訓練塔 4 階					
名 称	棚倉消防署鮫川分署			名 称	棚倉消防署矢祭分署			
住 所	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字道少田13番地1			住 所	〒963-5119 東白川郡矢祭町大字小田川字春田1番地1			
TEL/FAX	☎0247(49)2119 / 📠0247(49)2399			TEL/FAX	☎0247(46)2119 / 📠0247(46)2791			
建築年月日	令和3年 1月			建築年月日	昭和54年 3月			
敷地面積	841.52 m ²	延べ面積	276.10 m ²	敷地面積	842.42 m ²	延べ面積	232.88 m ²	
構 造	S 造	階 数	1 階	構 造	S 造	階 数	1 階	
名 称	矢吹消防署			名 称	矢吹消防署泉崎中島分署			
住 所	〒969-0256 西白河郡矢吹町鍋内25番地5			住 所	〒969-0103 西白河郡泉崎村大字北平山字下原12番地2			
TEL/FAX	☎0248(42)3762 / 📠0248(42)3999			TEL/FAX	☎0248(53)2978 / 📠0248(53)2899			
建築年月日	令和2年 8月			建築年月日	昭和62年 4月			
敷地面積	2957.68 m ²	延べ面積	846.00 m ²	敷地面積	1000.93 m ²	延べ面積	197.46 m ²	
構 造	S 造	階 数	1 階	構 造	S 造	階 数	1 階	

令和7年度一般会計決算見込額及び令和8年度予算額内訳（広域圏）

区分 款別	令和7年度 決算見込額(千円)	構成率	令和8年度 予算額(千円)	構成率	備 考
議 会 費	620	0.01%	620	0.01%	
総 務 費	398,169	7.34%	411,097	8.31%	
民 生 費	56,182	1.04%	62,320	1.26%	
衛 生 費	2,123,053	39.16%	2,262,596	45.72%	
消 防 費	2,725,915	50.28%	2,107,407	42.59%	
公 債 費	97,655	1.80%	84,221	1.70%	
予 備 費	20,200	0.37%	20,200	0.41%	
合 計	5,421,794	100.00%	4,948,461	100.00%	

白河地方広域市町村圏整備組合消防組織

令和7年4月1日現在、職員数 206人(7)
() 内は、再任用短時間勤務職員数を外書

消防本部

消防長

参事兼消防本部長
長兼白河消防署長

総務課

16人(2)

参事兼課長・主幹兼課長補佐・主任主査兼係長・係長1・係員4
総務課付8(福島県消防航空隊派遣1人・福島県消防学校入校7人)

総務係

○文書法規、福利厚生、研修、表彰事務、福島県消防協会(白河支部)等
○給与、職員任免事務等

財政係

○入札及び契約事務、予算の編成及び決算事務
○庁舎・施設等の維持管理等

警防課

16人

課長・主幹兼課長補佐(警防・指令)2
主任主査兼係長5・係長1・係員7

警防担当

○総合防災計画、災害対策、火災原因調査、車両管理等
○救急業務計画、救急医療対策、救急資器材・医療品管理等

指令担当

○災害の受報、出場指令、無線通信運用機器の保守管理等
○指令管制装置の管理・整備、情報通信機器の管理・運用等

予防課

6人

課長・主幹兼課長補佐
主任主査兼係長2・係員2

予防係

○防火対象物関係事務処理(火災予防・消防用設備・違反是正等)
○防火委員会事務、防災協会事務等

保安係

○危険物の許認可、検査等(中間、完成、完成検査前)
○防災協会事務等

白河消防署

(参事兼署長)
(主幹兼次長)

47人

[うち救急救命士14人]
主任主査兼当直長2
主任主査兼副当直長2
主任主査兼係長6
係長2・係員33

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

西郷分署

15人(4)

[うち救急救命士5人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員12

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

東分署

8人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長1・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

表郷分署

8人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員5

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

大信分署

8人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長1・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

棚倉消防署

(参事兼署長)
(主幹兼次長)

23人(1)

[うち救急救命士8人]
主任主査兼当直長2
主任主査兼副当直長2
主任主査兼係長2
係長2・係員13

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生、福島県消防協会(東白川支部)等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

塙分署

9人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

鮫川分署

9人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

矢祭分署

9人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長1・係長1・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

矢吹消防署

(参事兼署長)
(主幹兼次長)

22人

[うち救急救命士9人]
主任主査兼当直長2
主任主査兼副当直長2
主任主査兼係長2
係長2・係員12

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

泉崎中島分署

9人

[うち救急救命士4人]
主幹兼分署長・主任主査兼係長1・係長1・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

所 属 別 階 級 別 配 置 状 況

令和7年4月1日現在(単位：人)

区 分		消 防 職 員									
		消 防 吏 員								その他の職員	合 計
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小 計		
消防本部	消防長	1							1		1
	参事兼消防本部次長 兼白河消防署長		1						1		1
	総務課		1	2	3(1)	2(1)			8(2)		8(2)
	警 防 課	警防担当		1	2	1	1		5		5
		指令担当			2	5	4		11		11
	予防課		1	1	2	2			6		6
	県消防学校派遣										
	県消防防災航空隊派遣			1					1		1
	県消防学校入校							7	7		7
	小 計	1	4	8	8	6(1)		7	36(2)		36(2)
消防署・分署	白河消防署			7	13	17	4	5	46		46
	西郷分署			2	6(1)	5(3)		1	15(4)		15(4)
	東分署			2	3	1	2		8		8
	表郷分署			2	3	2		1	8		8
	大信分署			2	2	3		1	8		8
	棚倉消防署		1	5	7(1)	7	1	2	23(1)		23(1)
	塙分署			2	3	2	2		9		9
	鮫川分署			2	3	2	1	1	9		9
	矢祭分署			2	3	3	1		9		9
	矢吹消防署		1	5	6	5	3	2	22		22
	泉崎中島分署			2	3	2	2		9		9
	小 計		2	33	52(2)	49(3)	16	13	166(5)		166(5)
合 計		1	6	41	63(2)	58(4)	16	20	206(7)		206(7)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書

年齢階級別人員構成表

令和7年4月1日現在(単位：人)

階 級 年 齢	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
19歳以下									
20歳～24歳							19		19
25歳～29歳					5	16	1		22
30歳～34歳					14	1			15
35歳～39歳				25	34				59
40歳～44歳				32	1				33
45歳～49歳			12	3					15
50歳～54歳		2	25						27
55歳～59歳	1	4	4						9
60歳以上				3	4				7
合 計	1	6	41	63	58	17	20		206

(平均年齢 38.9 歳)

勤続年数階級別人員構成表

階 級 年 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
0年～4年				3	4	3	20		30
5年～9年					9	14			23
10年～14年				14	35				49
15年～19年				33	10				43
20年～24年			1	10					11
25年～29年			15	3					18
30年以上	1	6	25						32
合 計	1	6	41	63	58	17	20		206

(平均年数 32.4 年)

広域消防力分布図

令和7年4月1日現在

白河消防署 西郷分署

職員 15名(4)
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
連絡車 1台

白河消防署 大信分署

職員 8名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
連絡車 1台

矢吹消防署

職員 22名
小型水槽付ポンプ車 1台
水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防本部

職員 39名(2)
連絡車 5台
人員搬送車 1台
資器材搬送車 1台
燃料補給車 1台

白河消防署

職員 47名
小型水槽付ポンプ車 1台
水槽付ポンプ車 1台
梯子車 1台
化学車 1台
救助工作車Ⅱ型 1台
高規格救急車 2台
防火広報車 2台
指揮車 1台

矢吹消防署 泉崎中島分署

職員 9名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防署 東分署

職員 8名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

棚倉消防署 鮫川分署

職員 9名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

棚倉消防署 塙分署

職員 9名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

棚倉消防署

職員 23名(1)
小型水槽付ポンプ車 1台
水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
指揮車 1台
連絡車 1台

棚倉消防署 矢祭分署

職員 9名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防署 白表郷分署

職員 8名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

() 内は、再任用短時間勤務職員数を外書

警 防

消防相互応援協定締結状況

締結者	締結先	種別	締結年月日
白河地方広域市町村圏整備組合消防本部	郡山地方広域消防組合	消防相互応援協定	昭和48年12月1日
	須賀川地方消防組合	〃	〃
	いわき市	〃	昭和49年10月5日
	黒磯那須消防組合 那須地区消防組合	東北自動車道内の白河那須インターチェンジに関する協定	昭和49年12月19日 平成27年10月1日
	須賀川地方消防組合	東北自動車道消防相互応援協定	昭和50年3月27日
	郡山地方広域消防組合	〃	〃
	安達地方広域消防組合	〃	〃
	福島市	〃	〃
	伊達地方広域消防組合	〃	〃
	南会津地方 広域市町村圏組合	消防相互応援協定	昭和54年3月30日
	須賀川地方消防組合	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書	昭和54年7月1日
	茨城県北茨城市	消防相互応援協定にかかわる覚書	昭和54年3月27日
	福島県	福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日
	黒磯那須消防組合	消防相互応援協定	平成6年7月1日
	茨城県常陸太田市	〃	平成6年6月15日
	茨城県大子町	〃	〃
	大田原地区広域消防組合	〃	平成9年6月25日
	県内各消防本部	福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日
	〃	火災原因調査に係る相互応援協定	平成12年4月1日
	須賀川地方消防組合	あぶくま高原道路消防相互応援協定	平成13年3月27日

高速道路救急担当区間表

担当所属機関名	I C 区 間	上・下線別	担当距離(km)
白河地方広域消防本部	白 河～須賀川	下り	28.6
	矢 吹～ 那須高原SA	上り	25.8
那 須 地 区 消 防 組 合	那 須～白 河	下り	20.2
須賀川地方広域消防本部	須賀川～矢 吹	上り	12.1

市町村別火災発生状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区分 市町村	火災発生件数					焼損面積		損害見積額（千円）					焼損棟数				罹災世帯			罹災人員	死者	負傷者
	計	建物	林野	車両	その他	建物 ㎡	林野 a	計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
白河市	25	7	2	3	13	172	34	41,697	38,695	225	1,941	836	1		2	3			1	5	1	5
西郷村	10	8			2	813		19,463	19,246		20	197	9	1	4	3			2	14		3
泉崎村	4	3			1	51		425	273			152	1		1	2						1
中島村	3	1			2	1	7	108	25			83				1			1	6		
矢吹町	8	2	3	1	2	212	30	4,723	4,094	211	50	368	1	1			3	1		6		
棚倉町	5	1		1	3	178		1,916	1,556		360		1									
矢祭町	2	1			1	171		1,160	1,032			128	1		1		1		1	5		
塙町	4	3		1		23		1,750	1,498		184	68	3		1	1			1	3		
鮫川村	1	1				289		4,460	3,421		150	889	1		1	1			2	6		
合計	62	27	5	6	24	1,910	71	75,702	69,840	436	2,705	2,721	18	2	10	11	4	1	8	45	1	9

市町村別・月別火災発生件数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

市町村別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	前年件数	増減
白河市		2	2	8	1	2	1	4				2	3	25	19	6
西郷村		1		1	2	1		1		1	1		2	10	11	-1
泉崎村				1	1								2	4	6	-2
中島村		1	1									1		3	2	1
矢吹町		2		2	1			1					2	8	5	3
棚倉町			3		1					1				5	4	1
矢祭町			1	1										2	4	-2
塙町		1	1				1						1	4	5	-1
鮫川村												1		1	2	-1
合計		7	8	13	6	3	2	6		1	2	4	10	62	58	4

市町村別火災原因状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

原因別	市町村別	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村	合計	割合
たばこ		1		1		1	1				4	6.5%
こんろ		1				1					2	3.2%
かまど									1		1	1.6%
風呂かまど					1						1	1.6%
炉			1								1	1.6%
焼却炉												
ストーブ												
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道												
排気管						1				1	2	3.2%
電気機器									1		1	1.6%
電灯電話等の配線		1									1	1.6%
内燃機関							1	1			2	3.2%
配線器具		1	2		1						4	6.5%
火あそび		1									1	1.6%
マッチ/ライター												
たき火		4	4	2	1	3	1				15	24.2%
火入れ		3				2	1				6	9.7%
灯火												
衝突の火花												
取灰							1				1	1.6%
放火/放火の疑い		4						1			5	8.1%
その他		6	2	1					1		10	16.1%
不明調査中		3	1						1		5	8.1%
合計		25	10	4	3	8	5	2	4	1	62	100.0%

覚知別火災発生状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

覚知別		件数	割合
火災報知専用電話	(加入)	11	17.74%
	(携帯)	37	59.68%
加 入 電 話	(加入)	7	11.29%
	(携帯)		0.00%
警 察 電 話			0.00%
駆 け 付 け 通 報			0.00%
事 後 聞 知		4	6.45%
そ の 他		3	4.84%
合 計		62	100%

曜日別火災発生状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
1 月	1	2	1	1	1		1		7
2 月		2	2	1	1	1	1		8
3 月	2	1	1	1	1	2	5		13
4 月	2	1			1		2		6
5 月				1	1		1		3
6 月		2							2
7 月	1	1	1	2			1		6
8 月									0
9 月							1		1
10月						1	1		2
11月	2		1			1			4
12月	1	2	3	1		3			10
合計	9	11	9	7	5	8	13	0	62

過去6年間の火災発生状況

別		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災発生件数	建物火災	23	33	32	25	31	27
	林野火災	3	6	7	10	7	5
	車両火災	6	3	7	5	9	6
	その他の火災	21	16	13	21	11	24
	合 計	53	58	59	61	58	62
焼損棟数	全焼	12	21	17	16	28	18
	半焼	3	3	2	3	2	2
	部分焼	7	12	11	11	16	10
	ぼや	10	16	12	14	11	11
	合 計	32	52	42	44	57	41
焼損面積	建物面積 m ²	2,036	2,445	1,107	1,962	4,453	1,910
	林野面積 a	134	72	93	3,709	177	71
罹災世帯数	全 損	11	7	5	6	15	4
	半 損		2	1	1		1
	小 損	8	13	12	9	15	8
	合 計	19	22	18	16	30	13
	罹災人員	46	62	54	26	81	45
損害見積額（千円）	建物火災	115,379	154,936	43,463	53,745	222,543	69,840
	林野火災	161	246	336	5,292	196	436
	車両火災	14,076	1,245	2,721	1,827	3,078	2,705
	その他の火災	581	556	389	2,481	4,418	2,721
	合 計	130,197	156,983	46,909	63,345	230,235	75,702
死傷者数	死 者		5	3	3	3	1
	負傷者	6	11	9	10	12	9
1日平均損害額（千円）		357	430	129	174	631	207
1件当たりの建物平均損害額（千円）		5,016	4,695	1,358	2,150	7,179	2,587
1日当たりの建物平均損害額（千円）		316	424	119	147	610	191

消防水利の状況

令和8年3月31日現在

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽						計
市町村別	公設	私設	合計	公設防火水槽 (t)			私設防火水槽 (t)			
				2 0～ 4 0	4 0 以上	小計	2 0～ 4 0	4 0 以上	小計	
白河市	1, 497	62	1, 559	11	114	125	2	105	107	232
西郷村	357	28	385	3	25	28		8	8	36
泉崎村	221		221	9	17	26				26
中島村	233		233	23	57	80		4	4	84
矢吹町	182	117	299	11	56	67				67
棚倉町	331		331	34	87	121				121
矢祭町	277		277	1	67	68				68
塙 町	274		274	33	52	85				85
鮫川村	115		115	10	82	92				92
合 計	3, 487	207	3, 694	135	557	692	2	117	119	811

時間別火災発生状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	計
件数	1			1		2	3	4	2	6	11	2	4	6	5	3	2	2	2	2	1	1	1	1	62

署・分署別救急出動状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

所属別	区 分	合 計	事 故 種 別													
			火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他
白 河 消 防 署	出動件数	2,311	29		2	139	21	9	313	8	19	1,608	124	16		23
	不搬送	347	26		2	27	1	2	32	3	5	210	1	16		22
	搬送人員	1,982	3			126	20	7	281	5	14	1,401	123			2
白 河 消 防 署 西 郷 分 署	出動件数	664	7		1	33	5	2	79	2	6	471	46	1		11
	不搬送	74	7		1	5	1		5		4	39		1		11
	搬送人員	593				30	4	2	75	2	2	432	46			
白 河 消 防 署 東 分 署	出動件数	348	3			27	4	2	53		2	234	19			4
	不搬送	53	3			6		1	13			26				4
	搬送人員	296				22	4	1	40		2	208	19			
白 河 消 防 署 表 郷 分 署	出動件数	459	6			26	7	5	57	2	3	314	33			6
	不搬送	44	5			4			2	1	2	23	1			6
	搬送人員	417	1			24	7	5	55	1	1	291	32			
白 河 消 防 署 大 信 分 署	出動件数	325	4			18	4	2	37			189	68			3
	不搬送	35	4			7	1		2			17	1			3
	搬送人員	294				13	3	3	36			172	67			
棚 倉 消 防 署	出動件数	566	2			30	11	5	79	2	9	384	35			9
	不搬送	73	2			6	1		8	1	3	43				9
	搬送人員	499				29	10	5	71	2	6	341	35			
棚 倉 消 防 署 塙 分 署	出動件数	434	1			24	4	1	56	2	4	276	59			7
	不搬送	38	1			5	1		3		3	18				7
	搬送人員	396				19	3	1	53	2	1	258	59			
棚 倉 消 防 署 矢 祭 分 署	出動件数	239				19	1		38	1		177	2			1
	不搬送	16				3			1			11				1
	搬送人員	225				17	1		37	1		167	2			
棚 倉 消 防 署 鮫 川 分 署	出動件数	165	5			10	3		22		2	117	1			5
	不搬送	21	5			3					1	7				5
	搬送人員	148				11	3		22		1	110	1			
矢 吹 消 防 署	出動件数	774	3			36	8	3	80	4	5	561	64	1		9
	不搬送	78	3			2			7	4	2	49	1	1		9
	搬送人員	698				36	8	3	73		3	512	63			
矢 吹 消 防 署 泉 崎 中 島 分 署	出動件数	601	4			33	11	6	81	3	5	436	15			7
	不搬送	70	2			6			4	1	1	49				7
	搬送人員	534	2			28	11	6	79	2	4	387	15			
合 計	出動件数	6,886	64		3	395	79	35	895	24	55	4,767	466	18		85
	不搬送	849	58		3	74	5	3	77	10	21	492	4	18		84
	搬送人員	6,082	6			355	74	33	822	15	34	4,279	462			2

月別救急出動状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月別 種別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
火 災	6	5	14	6	4	3	7		2	2	4	11	64
自然災害													0
水 難	1					2							3
交通事故	43	25	32	34	22	30	44	24	36	46	38	21	395
労働災害	8	4	6	10	2	6	10	4	9	5	8	7	79
運動競技	2		3	2	3	3	5	5	1	7	4		35
一般負傷	81	60	75	60	73	62	90	93	74	71	82	74	895
加 害	1	1	5	1	1	2	2	2	3	1		5	24
自損行為	7	4	4	4	2	4		4	11	4	5	6	55
急 病	497	427	426	339	340	367	458	424	368	371	365	385	4,767
その他	43	44	52	39	45	44	52	51	55	46	42	56	569
合 計	689	570	617	495	492	523	668	607	559	553	548	565	6,886

市町村別救急出動状況比較

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分 市町村別	出 動 件 数	搬 送 人 員	出 動 件 数 内 訳										
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
白河市	2,434	2,121	18		1	124	24	10	304	10	19	1,670	254
白河市表郷	293	266	3			17	3	5	36	1	3	203	22
白河市大信	217	203	3			15	4	2	31			159	3
白河市東	195	173	1			15	3	2	29		2	139	4
西郷村	902	784	13		2	65	9	1	129	2	9	631	41
泉崎村	296	250	5			21	6	8	38	1	2	204	11
中島村	255	236	2			20	3		30	1	1	182	16
矢吹町	820	728	8			31	7	2	92	4	5	588	83
棚倉町	637	557	5			41	13	4	84	4	8	425	53
矢祭町	241	222	2			16	1		39		2	179	2
塙 町	424	386	4			16	3	1	62	1	3	260	74
鮫川村	163	148				14	2		20		1	120	6
その他	9	8					1		1			7	0
合 計	6,886	6,082	64	0	3	395	79	35	895	24	55	4,767	569
前年同期	6,743	5,978	55	0	4	394	79	23	874	10	59	4,691	554
前年との比較	143	104	9	0	-1	1	0	12	21	14	-4	76	15

事故種別・搬送人員の傷病程度調べ

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				6	1		12		7	155		181
重 症				17	8		56		5	233	87	406
中等症	3			48	29	6	269	4	11	1,707	356	2,433
軽 症	3			284	36	27	485	11	11	2,184	21	3,062
その他												
合 計	6			355	74	33	822	15	34	4,279	464	6,082

収容所要時間調べ

令和7年1月1日～令和7年12月31日

時間別 事故種別	覚知から医療機関へ収容するのに要した時間別搬送人員						合 計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急 病		1	105	2,884	1,190	99	4,279
交通事故			2	179	158	16	355
一般負傷		1	25	535	245	16	822
そ の 他		18	76	274	243	15	626
合 計		20	208	3,872	1,836	146	6,082

曜日別救急出動件数調べ

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別 曜日別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
月	10			53	17	5	130	5	10	724	105	1,059
火	8			64	15	4	115	1	6	683	68	964
水	7		1	55	17	2	108	4	9	747	104	1,054
木	6			44	15	4	123	4	11	635	87	929
金	8			63	10	1	136	2	6	612	109	947
土	13		2	71	2	6	127	2	6	647	54	930
日	12			45	3	13	156	6	7	719	42	1,003
合 計	64		3	395	79	35	895	24	55	4,767	569	6,886

救急隊が行った応急処置

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	うち自動	心肺蘇生	うち自動	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療法	ショックパンプによる血圧保持	除細動	静脈路確保	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による心呼吸音聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	気管挿管	薬剤投与	合計
急病	死亡	154			1	59	42	81	63	10	15	19	1	2		16	54	5	5	11	11	130		32	452
	重症	225			7	11	5	10	8	109	6	59	2	3		8	19	7	159	77	194	161	1	11	844
	中等症	1,666	5	2	5	2		3	2	594	1	366	7	31		3	11	45	1,447	673	1,620	1,228		4	6,047
	軽症	2,123	33	5						167		443	13	6			10	48	1,898	561	2,066	1,581		7	6,838
	その他																								
	計	4,168	38	7	13	72	47	94	73	880	22	887	23	42		27	94	105	3,509	1,322	3,891	3,100	1	54	14,181
交通事故	死亡	6				2	2	4	3	1		3	1				3					2		3	19
	重症	17	6	10						13		11	7				1		12	9	14	10			93
	中等症	44	4	27						12		9	10					1	35	24	39	34			195
	軽症	269	16	65						2		36	30					3	251	115	259	210			987
	その他																								
	計	336	26	102		2	2	4	3	28		59	48				4	4	298	148	312	256		3	1,294
一般負傷	死亡	12				2		9	7		5	2	1				6			1		10	2	4	42
	重症	53	2	18		4	3	5	4	12	4	14	2			1	9	6	35	9	40	39	4	6	210
	中等症	261	23	31						21		47	30	1			1	15	231	60	247	207			914
	軽症	466	91	39						12		59	116					12	424	104	444	364			1,665
	その他																								
	計	792	116	88		6	3	14	11	45	9	122	149	1		1	16	33	690	174	731	620	6	10	2,831
その他	死亡	8		1		4	2	3	2	1	2	1	1			1	4			1		7		3	29
	重症	99	4	6	1					45		16	8	1				7	90	16	95	88			377
	中等症	399	11	16						110		84	17	4				9	368	116	390	350			1,475
	軽症	106	8	5						3		13	18					8	95	23	101	82			356
	その他																								
	計	612	23	28	1	4	2	3	2	159	2	114	44	5		1	4	24	553	156	586	527		3	2,237
合計	死亡	180		1	1	67	46	97	75	11	22	25	4	2		17	67	5	5	13	11	149	2	42	541
	重症	394	12	34	8	15	8	15	12	222	10	100	19	4		9	29	20	296	111	343	298	5	17	1,567
	中等症	2,370	43	76	5	2		3	2	743	1	506	64	36		3	12	70	2,081	873	2,296	1,819		4	8,637
	軽症	2,964	148	114						198		551	177	6			10	71	2,668	803	2,870	2,237		7	9,860
	その他																								
	計	5,908	203	225	14	84	54	115	89	1,112	33	1,182	264	48		29	118	166	5,050	1,800	5,520	4,503	7	70	20,543

事故種別・医療機関別・搬送人員調べ

令和7年1月1日～令和7年12月31日

告示の別等	事故種別等 開設者別	急病		交通		一般負傷		その他		計	
			内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
救急告示 医療機関	国立	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	公立	24	23	7	7	11	11	43	43	85	84
	公的	2,800	52	215	9	538	9	350	16	3,903	86
	私的病 院 診療所	1,373	301	121	35	252	36	221	181	1,967	553
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4,197	376	343	51	801	56	615	241	5,956	724
その他の 医療機関	国立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公立	3	0	0	0	1	0	1	0	5	0
	公的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	私的病 院 診療所	43	38	5	5	12	12	9	9	69	64
		36	6	7	0	8	0	1	0	52	6
	計	82	44	12	5	21	12	11	9	126	70
計	国立	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	公立	27	23	7	7	12	11	44	43	90	84
	公的	2,800	52	215	9	538	9	350	16	3,903	86
	私的病 院 診療所	1,416	339	126	40	264	48	230	190	2,036	617
		36	6	7	0	8	0	1	0	52	6
	計	4,279	420	355	56	822	68	626	250	6,082	794
その他の場所	接骨院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		4,279	420	355	56	822	68	626	250	6,082	794

過去10年間の救急推移状況及び内訳

項 目 年 別	出場 件数	搬送 人員	事 故 種 別 (出 場 件 数)													
			火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬送	医師 搬送	資 器 材 輸送	そ の 他
平成 2 8 年	5, 810	5, 333	48		6	564	64	38	739	20	68	3, 856	345	2		60
平成 2 9 年	5, 789	5, 200	60	2	4	554	60	44	712	18	77	3, 845	354	1		58
平成 3 0 年	5, 961	5, 365	58		2	548	59	32	765	22	62	4, 019	344	1		49
令和 元 年	5, 938	5, 360	55	12	2	428	65	33	812	20	61	4, 011	407			32
令和 2 年	5, 611	5, 043	43		2	377	59	13	740	19	69	3, 843	400			46
令和 3 年	6, 085	5, 345	50		1	456	74	23	784	13	67	4, 125	421			71
令和 4 年	6, 561	5, 652	51	1	2	464	81	29	872	19	58	4, 506	404			74
令和 5 年	6, 749	5, 845	54	0	1	418	59	32	883	15	55	4, 780	360			92
令和 6 年	6, 743	5, 978	55	0	4	394	79	23	874	10	59	4, 691	484	6		64
令和 7 年	6, 886	6, 082	64	0	3	395	79	35	895	24	55	4, 767	466	18	0	85
合 計	62, 133	55, 203	538	15	27	4, 598	679	302	8, 076	180	631	42, 443	3, 985	28	0	631

救助事故種別活動推移状況

事故種別 \ 年 別	出動件数						活動件数						救助人員					
	2年	3年	4年	5年	6年	7年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
火 災	15	16	1		1	1	2	2	1		1	1			1		1	2
交通事故	27	49	48	41	46	63	6	12	14	13	0	18	5	9	10	14	16	19
水難事故	7	4	5	8	10	4	6	4	5	7	13	3	5	3	5	4	7	3
風水害等自然災害					0	0					8	0						0
機械による事故		3	5	4	2	1		1	2	1	0	0			1	1	2	0
建物等による事故	2		1	1	3	0	1		1	1	2	0			2		5	0
ガス及び酸欠事故					2	0					3	0					1	0
破裂事故					0	0					1	0						0
その他の事故	26	20	18	15	13	12	9	3	8	8	0	8	7	3	6	2	6	8
合 計	77	92	78	69	77	81	24	22	31	30	28	30	17	15	25	21	38	32

月別救助活動件数

月 別 区 分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
出動件数	12	7	5	7	4	3	4	5	12	10	8	4	81
活動件数	2	3	1	2	2	3	1	3	2	6	4	1	30
救助人員	3	3	1	2	2	3	1	3	2	7	4	1	32

主な救助活動のための機械器具（救助隊保有数）

種 別	三連はしご	救命索発射銃	油圧スプレッター	可搬ウインチ	マット型空気ジャッキ	大型油圧切断機	エンジンカッター	チェーンソー	大型油圧切断機	万能斧	ハンマードリル	可燃性ガス測定器
数	3	1	4	4	3	4	3	3	4	5	1	4
種 別	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	空気呼吸器	防護服	耐熱服	化学防護服（陽圧除く）	救命胴衣	救命ボート	画像探査機	投光器	
数	4	4	3	14	11	10	11	6	3	3	3	

予 防

防火対象物所属別現況

令和8年3月31日現在

防火対象物		所 属	白 河 消 防 署	西 郷 分 署	東 分 署	表 郷 分 署	大 信 分 署	棚 倉 消 防 署	埴 分 署	鮫 川 分 署	矢 祭 分 署	矢 吹 消 防 署	泉 崎 中 島 分 署	計
1	イ	劇場・映画館等	1											1
	ロ	公会堂・集会場	18	2		2	2	4	3	1	3	6	1	42
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	2	1								1		4
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	4				2				3		15
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	1									1		2
3	イ	待合・料理店等						1		1	1			3
	ロ	飲食店	78	19	2	2		13	3		3	14	5	139
4		百貨店・マーケット・店舗等	117	23	7	6	4	41	9	3	10	42	18	280
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	18	23	1	2	4	9	8	1	2	6	7	81
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	645	232	20	11	9	89	36		12	125	42	1,221
6	イ	病院・診療所・助産所	42	6	2	2	2	7	6		3	15	2	87
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	21	20		2	1	4	5	3	3	12	3	74
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	43	18	1	5	4	13	6	5	4	23	6	128
	ニ	幼稚園・特別支援学校	8	4			2	3	1			4	2	24
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	59	14	7	5	6	34	6	4	4	41	10	190
8		図書館・博物館等	6				3		2	2	1	1	1	16
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2											2
	ロ	イ以外の公衆浴場		1						1		2	1	5
10		車両の停車場等	4	1										5
11		神社・寺院・教会等	30		3	2	2	16	3	1	3	4	6	70
12	イ	工場・作業場	335	158	58	45	39	123	69	17	43	168	171	1,226
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	17	21	1		1	10	4		3	10	8	75
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	237	118	40	38	39	88	84	24	33	132	124	957
15		前各項に該当しない事業所	343	235	50	45	55	92	89	49	44	160	132	1,294
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	235	29	9	8	7	48	26	1	11	52	15	441
	ロ	上記以外の複合防火対象物	109	19	6	11	5	42	29	1	3	28	11	264
17		重要文化財等	6			1		1	4	2				14
合 計			2,383	948	207	187	185	640	393	116	186	850	565	6,660

防火対象物等の査察（立入検査）所属別現況

令和8年3月31日現在

防火対象物		所 属	白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
1	イ	劇場・映画館等												
	ロ	公会堂・集会場	6	1		2	1	7	4	1	3	5		30
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1											1
	ロ	遊技場・ダンスホール		2				2				2		6
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	1											1
3	イ	待合・料理店等												
	ロ	飲食店	13	11	2	1	1	1	2	4	2	1	1	39
4		百貨店・マーケット・店舗等	35	6	7	8	4	17	6	3	8	8	9	111
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	6	6	1	2	5	9	12	8	3	54	8	114
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	2	4	9	6	9		9		6			45
6	イ	病院・診療所・助産所	8	4	2	2	2	1	6			2		27
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	4	8		2	1	4	4	6	3	7	2	41
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	16	15		6	3	13	5	8	4	17	6	93
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	3			2	4	1			3	2	17
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	11	9	4	5	4	23	6	4	4	4	6	80
8		図書館・博物館等	1				1		2	2	1		1	8
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1											1
	ロ	イ以外の公衆浴場		1						3		1	2	7
10		車両の停車場等		1										1
11		神社・寺院・教会等	4		3	1	2		1		1			12
12	イ	工場・作業場	18	19	29	28	20	23	21	17	36	22	53	286
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	3	1	1		2	2	1		3		2	15
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	26	21	28	28	25	32	29	25	23	18	25	280
15		前各項に該当しない事業所	23	39	28	12	14	29	39	47	24	21	25	301
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	36	14	9	8	6	10	13		8	8	6	118
	ロ	上記以外の複合防火対象物	1	2	3	6	3	6	6	1	3	1	3	35
17		重要文化財等				1				1				2
合 計			218	167	126	118	105	183	167	130	132	174	151	1,671

消防用設備等点検結果報告状況

防 火 対象物	所属 種別	白河消防署管内		棚倉消防署管内		矢吹消防署管内		合 計	
		点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数
1	イ	1	1					1	1
	ロ	27	21	13	10	7	4	47	35
2	イ	4				1	1	5	1
	ロ	10	8	2	2	3	3	15	13
	ハ								
	ニ	1	1			1	1	2	2
3	イ			2	1			2	1
	ロ	149	72	47	17	42	6	238	95
4		160	101	68	55	61	39	289	195
5	イ	76	53	38	32	75	16	189	101
	ロ	921	463	137	99	167	84	1,225	646
6	イ	52	45	14	14	17	15	83	74
	ロ	49	38	15	13	15	14	79	65
	ハ	83	59	28	27	39	31	150	117
	ニ	16	14	5	4	7	7	28	25
7		90	34	39	36	42	39	171	109
8		7	5	6	4	2	2	15	11
9	イ	2	1					2	1
	ロ	1	1	1	1	3	3	5	5
10		4	2			1		5	2
11		28	18	18	13	5	2	51	33
12	イ	635	355	251	180	341	201	1,227	736
	ロ								
13	イ	40	23	17	11	16	2	73	36
	ロ								
14		477	226	232	150	257	160	966	536
15		580	346	207	149	226	109	1,013	604
16	イ	267	90	89	41	64	23	420	154
	ロ	117	48	61	29	21	8	199	85
17		7	3	7	3			14	6
合計		3,804	2,028	1,297	891	1,413	770	6,514	3,689

※ 1. 点検を要する対象物は、令和8年3月31日現在

2. 報告済対象物の提出期間

○特定防火対象物

令和7年4月1日～令和8年3月31日

○非特定防火対象物

令和5年4月1日～令和8年3月31日

防火管理者選任等届出状況

令和8年3月31日現在

項 別			白河消防署			棚倉消防署			矢吹消防署			合計		
			法該	防選	消届	法該	防選	消届	法該	防選	消届	法該	防選	消届
			八当	火任	防出	八当	火任	防出	八当	火任	防出	八当	火任	防出
			条数	者数	画数	条数	者数	画数	条数	者数	画数	条数	者数	画数
1	イ	劇場・映画館等	1	1	1							1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	19	19	19	11	11	11	6	6	6	36	36	36
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	2	1					1	1	1	3	2	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	8	8	2	2	2	3	3	3	13	13	13
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	1	1	1				1	1	1	2	2	2
3	イ	待合・料理店等	1	1	1							1	1	1
	ロ	飲食店	32	32	30	3	3	3	3	3	3	38	38	36
4		百貨店・マーケット・店舗等	82	79	77	39	39	39	28	28	26	149	146	142
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	31	31	31	7	7	7	4	4	4	42	42	42
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	58	55	51	8	5	5	6	6	6	72	66	62
6	イ	病院・診療所・助産所	20	20	20	4	4	4	5	5	5	29	29	29
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	36	36	36	11	11	11	12	12	11	59	59	58
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	34	34	34	13	13	13	11	11	11	58	58	58
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	12	12	4	4	4	6	6	6	22	22	22
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	30	30	29	10	10	10	12	12	11	52	52	50
8		図書館・博物館等	5	5	5	2	1	1	1	1	1	8	7	7
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1							1	1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場				1	1	1	1	1	1	2	2	2
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会等	11	11	11	3	3	3	1	1	1	15	15	15
12	イ	工場・作業場	53	52	52	18	18	17	36	34	34	107	104	103
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	4	4	4	2	2	2	4			10	6	6
15		前各項に該当しない事業所	74	70	69	25	23	23	33	31	30	132	124	122
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	110	97	95	32	31	31	21	21	21	163	149	147
	ロ	上記以外の複合防火対象物	24	22	22	5	5	5	2	2	2	31	29	29
17		重要文化財等				1	1	1				1	1	1
合 計			649	622	609	201	194	193	197	189	184	1,047	1,005	986

防火管理者講習会実施状況

区 分	講 習 年 月	修 了 証 取 得 者 数
第40回まで		4,043
第41回	平成18年 9月	128
第42回	平成19年 9月	128
第43回	平成19年12月	114
第44回	平成20年 6月	120
第45回	平成20年12月	108
第46回	平成21年 6月	108
第47回	平成21年12月	96
第48回	平成22年 6月	102
第49回	平成22年12月	80
第50回	平成23年 8月	81
第51回	平成23年12月	83
第52回	平成24年 6月	69
第53回	平成24年12月	88
第54回	平成25年 6月	86
第55回	平成25年12月	85
第56回	平成26年 6月	86
第57回	平成26年12月	87
第58回	平成27年 6月	87
第59回	平成27年12月	82
第60回	平成28年 6月	80
第61回	平成28年12月	86
第62回	平成29年 6月	86
第63回	平成29年12月	81
合 計		6,194

女性・少年・幼年消防クラブの状況

令和8年5月1日現在

市町村	女性防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ	
	組織数	人 数	組織数	人 数	組織数	人 数
白河市	1	55	1	32	10	400
西郷村					6	649
泉崎村			2	146	1	108
中島村					1	86
矢吹町					1	37
棚倉町					4	271
矢祭町	2	7			1	69
塙 町	1	9			2	118
鮫川村			1	91	1	45
合 計	4	71	4	269	27	1,783

月別・工事種別建築同意処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

種 別 月 別	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
4 月	11	2			1			14
5 月	11	3						14
6 月	15	2			1			18
7 月	4						1	5
8 月	2	1						3
9 月	14	2						16
10 月	9	1						10
11 月	12	4						16
12 月	10	1						11
1 月	12							12
2 月	5							5
3 月	7	1						8
合 計	112	17			2		1	132

所属別・工事種別建築同意処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

種 別 所 属	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
白 河 消 防 署	48	9			1			58
〃 西郷分署	20	4						24
〃 東 分署	3							3
〃 表郷分署	3	1						4
〃 大信分署								
棚 倉 消 防 署	10	1						11
〃 塙 分 署	5							5
〃 鮫川分署					1		1	2
〃 矢祭分署	3							3
矢 吹 消 防 署	14	1						15
〃 泉崎中島分署	6	1						7
合 計	112	17			2		1	132

用途別・工事種別建築同意処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

工事種別			新	増	改	増	用	移	そ	合
防火対象物			築	築	装	改	途	転	の	計
1	イ	劇場・映画館等								
	ロ	公会堂・集会場								
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連								
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	1							1
4		百貨店・マーケット・店舗等	4							4
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所								
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	4							4
6	イ	病院・診療所・助産所							1	1
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等		1						1
	ハ	老人サービスセンター・老人福祉センター・保育所	1	1						2
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等								
8		図書館・博物館等								
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イ以外の公衆浴場								
10		車両の停車場等								
11		神社・寺院・教会等	2							2
12	イ	工場・作業場	10	10			1		1	22
	ロ	テレビ・映画スタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	4	2						6
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	12	1						13
15		前各項に該当しない事業所	19							19
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	2				1			3
	ロ	上記以外の複合防火対象物	1							1
17		重要文化財等								
専 用 住 宅			39	1						40
併 用 住 宅										
危 険 物 施 設										
工 作 物			1							1
そ の 他			11	1						12
合 計			111	17			2		2	132

火災予防条例等に基づく届出状況

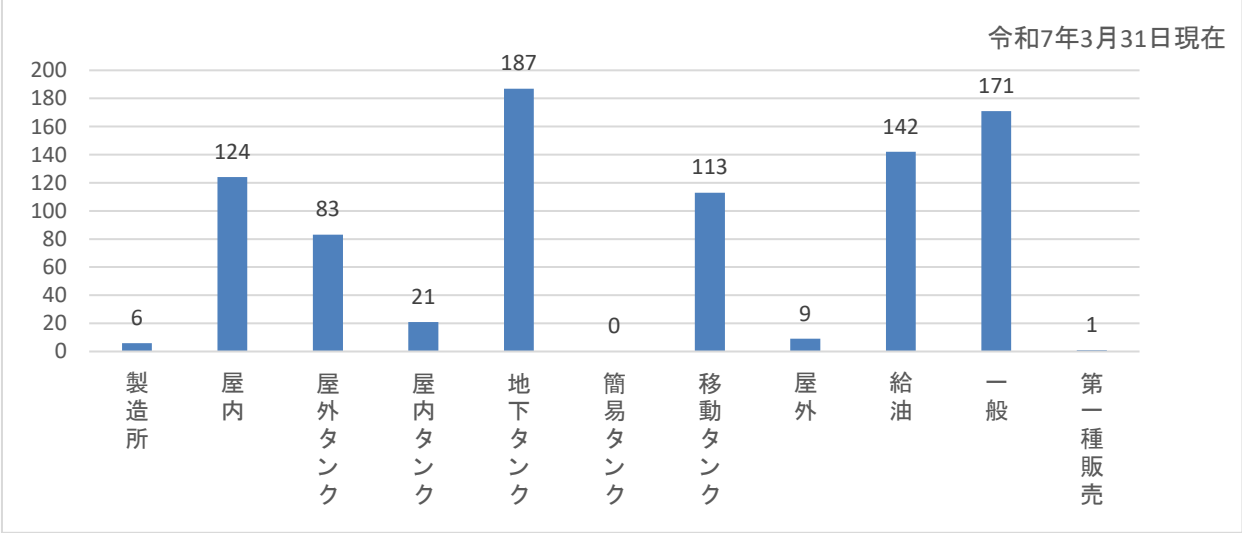
令和7年4月1日～令和8年3月31日

所 属		白 河 消 防 署	西 郷 分 署	東 分 署	表 郷 分 署	大 信 分 署	棚 倉 消 防 署	埴 分 署	鮫 川 分 署	矢 祭 分 署	矢 吹 消 防 署	泉 崎 中 島 分 署	合 計
項 目	所 属												
	所 属												
施行令等	圧縮アセチレンガス	3											3
	液化石油ガス	17	12			1	3				3	1	37
	毒劇物												
	防火管理者選任	77	45	12	4	7	30	19		15	36	22	267
	防火管理者解任	63	39	10	5		28	18		14	33	22	232
	消防計画	112	74	19	10	13	38	24		18	60	33	401
	消防用設備等着工	30	29	1	5	2	5	4	2	4	8	11	101
	消防用設備等設置	123	88	5	9	9	23	17	6	22	72	42	416
火災予防条例	使用開始	28	17	4	2	1	9	9	1	5	13	7	96
	熱風炉	3	1										4
	可燃性ガス発生炉												
	可燃性蒸気発生炉												
	炉・かまど								1		1		2
	厨房設備												
	温風暖房機									1			1
	ボイラー設備	3	1	1			1			3			9
	給湯設備	3	3								1		7
	乾燥設備	3									1	1	5
	サウナ	1											1
	ヒートポンプ												
	火花を生じる設備												
	放電加工機												
	変電設備	13	13	4		1	3	6		1	7	6	54
	発電設備	4	4				4						12
	蓄電池設備	5	3	1			3				1		13
条例	ネオン管等設備												
	水素気球												
	まぎらわしい煙・行為	87	13	13	85	19	25	13	9	30	41	21	356
	煙火打上げ	12	22	10	2		23	3	7	14	10	12	115
	催物	13	11			5	15	2		1	1		48
	断減水	3								1	2		6
	道路工事	34	9	4	4		15	26	8	4	25	24	153
	指定洞道等												
例	少量危険物	4	12	3	2		1		2	1	4		29
	指定可燃物	2					2	2	1	1	1	4	13
合 計		643	396	87	128	58	228	143	37	135	320	206	2,381

危険物製造所等現況

令和8年3月31日現在

製造所等別 別署・分署	製造所等別											合計
	製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	
白河消防署	3	63	24	7	40		27	1	30	59		254
西郷分署	2	16	23	3	41		11		25	16		137
東分署		2	4	1	4		2		5	5		23
表郷分署		1			4		6		5	4		20
大信分署		5	2		6		1		2	6		22
棚倉消防署		4	2	2	21		25	4	19	14		91
塙分署	1	4	2	1	9		9	1	12	9		48
鮫川分署					2				4	1		7
矢祭分署		4		8	14				5	4		35
矢吹消防署		12	6		28		24	2	22	17	1	112
泉崎中島分署		14	14		11		11	1	11	33		95
合計	6	125	77	22	180		116	9	140	168	1	844
第1類		3								1		4
第2類		5								3		8
第3類		2	4							1		7
第4類	3	103	71	22	180		114	9	140	155	1	798
第5類		3								1		4
第6類			2				2					4
混在	3	9								7		19
合計	6	125	77	22	180		116	9	140	168	1	844



数量別危険物製造所等現況

令和8年3月31日現在

製造所等別 数量別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般	第一種販売
5倍以下	383		299	59	18	15	98		103	6	84	12	71	1
5倍を超え10倍以下	156	3	96	27	18	7	40		1	3	57	18	39	
10倍を超え50倍以下	163	1	75	21	13		34		7		87	40	47	
50倍を超え100倍以下	74	1	38	11	15		7		5		35	30	5	
100倍を超える	68	1	21	7	13		1				46	40	6	
合計	844	6	529	125	77	22	180		116	9	309	140	168	1

容量別屋外貯蔵タンク現況

令和8年3月31日現在

屋外貯蔵タンク容量	タンク数	割合(%)
10Kℓ未満	18	23.38
10Kℓ以上 20Kℓ未満	27	35.07
20Kℓ以上 30Kℓ未満	15	19.48
30Kℓ以上 40Kℓ未満	6	7.79
40Kℓ以上 50Kℓ未満	4	5.19
50Kℓ以上のもの	7	9.09
合 計	77	100.00

危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

製造所等別 所属・施設数 ・査察回数	製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	第 一 種 販 売	合 計
白河消防署施設数	3	63	24	7	40		27	1	30	59		254
立入検査施設数		16	2	4	15		28		7	19		91
立入検査延回数		16	2	4	15		28		7	19		91
西郷分署施設数	2	16	23	3	41		11		25	16		137
立入検査施設数		1	9		8		3		1	5		27
立入検査延回数		1	9		8		3		1	5		27
東分署施設数		2	4	1	4		2		5	5		23
立入検査施設数		2	4	1	4		2		5	5		23
立入検査延回数		2	4	1	4		2		5	5		23
表郷分署施設数		1			4		6		5	4		20
立入検査施設数		1			4		6		5	4		20
立入検査延回数		1			4		6		5	4		20
大信分署施設数		5	2		6		1		2	6		22
立入検査施設数		4	2		5				1	5		17
立入検査延回数		4	2		5				1	5		17
棚倉消防署施設数		4	2	2	21		25	4	19	14		91
立入検査施設数		4	3	2	21		23	3	20	14		90
立入検査延回数		4	3	2	21		23	3	20	14		90
塙分署施設数	1	4	2	1	9		9	1	12	9		48
立入検査施設数	1	4	2	1	9		9	1	13	9		49
立入検査延回数	1	4	2	1	9		9	1	13	9		49
鮫川分署施設数					2				4	1		7
立入検査施設数					2				4	1		7
立入検査延回数					2				4	1		7
矢祭分署施設数		4		8	14				5	4		35
立入検査施設数		4		8	14				5	4		35
立入検査延回数		4		8	14				5	4		35
矢吹消防署施設数		12	6		28		24	2	22	17	1	112
立入検査施設数		6	4		19		22	2	8	15		76
立入検査延回数		6	4		19		22	2	8	15		76
泉崎中島分署施設数		14	14		11		11	1	11	33		95
立入検査施設数		10	12		7		11		5	29		74
立入検査延回数		10	12		7		11		5	29		74
管内施設合計	6	125	77	22	180		116	9	140	168	1	844
立入検査施設数合計	1	52	38	16	108		104	6	74	110		509
立入検査延回数合計	1	52	38	16	108		104	6	74	110		509

危険物製造所等の申請・届出処理件数状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

申請別 製造所等別	設置		変更		水張	水圧	仮使	仮貯	小計	譲渡	保安監督者選任	保安監督者解任	種類数量等変更	廃止届出	小計	合計
	許可	完成	許可	完成	検査	検査	用	蔵		引渡						
製造所			1	1					2		1	1	1		3	5
屋内貯蔵所		1	2						3	1	12	10	9		32	35
屋外タンク貯蔵所			4		92		4		100	1	2	2		6	11	111
屋内タンク貯蔵所	1	1			39				41							41
地下タンク貯蔵所		1	2	2		1			6					9	9	15
簡易タンク貯蔵所																
移動タンク貯蔵所	3	3	4	4					14	2				1	3	17
屋外貯蔵所											2	2			4	4
給油取扱所	1		20	21			15		57		18	18	1	3	40	97
一般取扱所	5	1	20	24			19		69	2	8	8	17	4	39	108
販売取扱所																
仮貯蔵・仮取扱								2	2							2
合計	10	7	53	52	131	1	38	2	294	6	43	41	28	23	141	435

少量危険物等施設現況

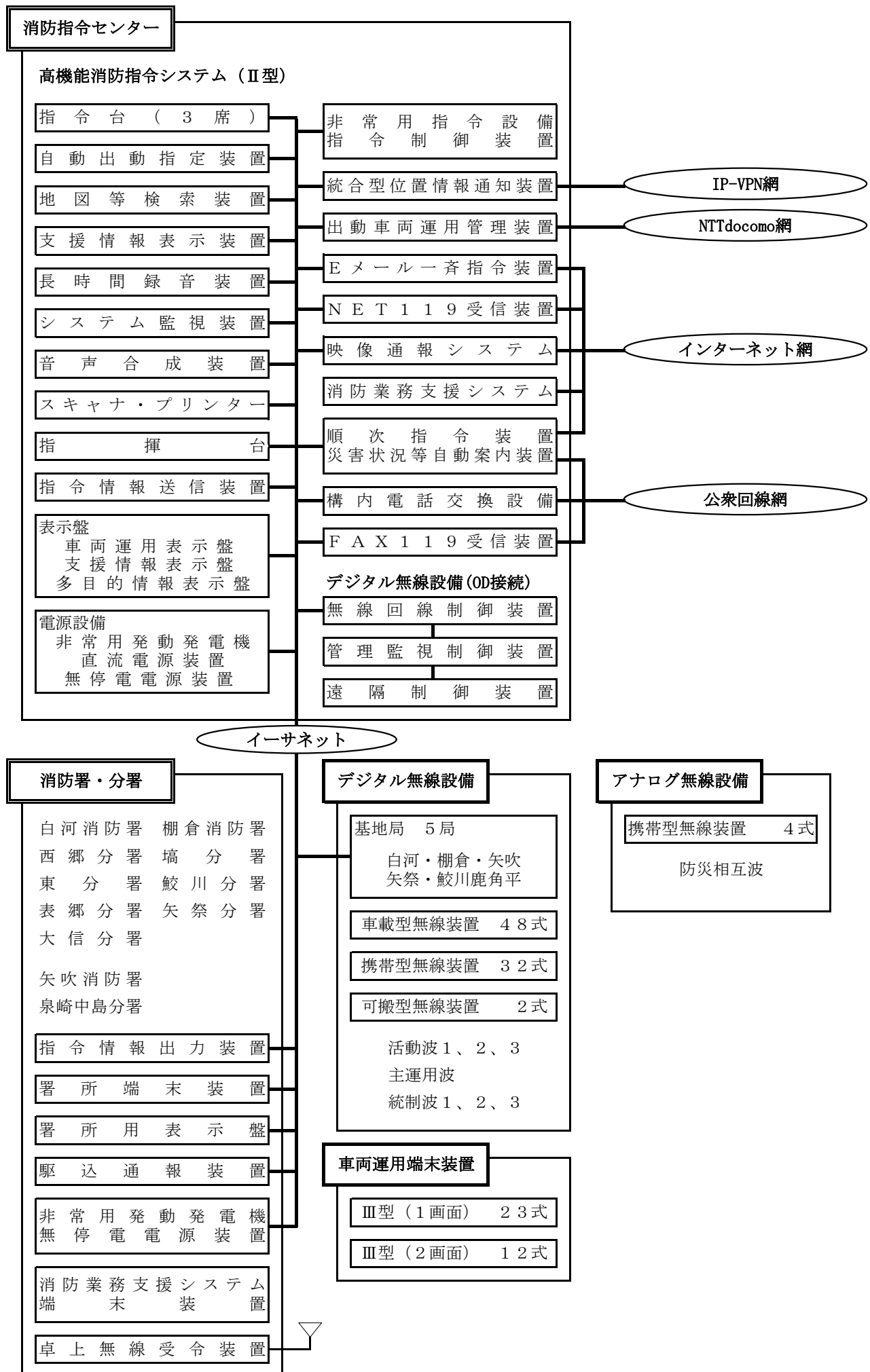
令和8年3月31日現在

区 別 署分署別	合 計	少量 危険 物	指 定 可 燃 物							届出を要する物質					
			可燃 性固 体類	石炭・ 木炭 類	可燃 性液 体類	合成 樹脂 類	再生 資源 燃料	その他	指定可 燃物に 類する 物品	圧縮 アセチ レン	無水 硫酸	液化 石油 ガス	生石灰	毒物	劇物
白 河 消 防 署	996	445 36	1			58		19		13		453	4	2	1
西郷分署	718	324 7				11	1	8		3		327	1	18	25
東 分 署	88	43 3				1		3				41			
表郷分署	79	44 3				4		1		1		28			1
大信分署	115	70 4	1	1		4		14				23		2	
棚 倉 消 防 署	229	107 10				6		2				114			
塙 分 署	154	77 16				14		39				24			
鮫川分署	45	32 4				1		6		6					
矢祭分署	90	66 7				1		3		1		17		1	1
矢 吹 消 防 署	438	230 25	4		6	26		13				156	3		
泉崎中島分署	364	210 20		1	1	77		2				70	2		1
合 計	3,316	1,648 135	6	2	7	203	1	110		24		1,253	10	23	29

破線の下欄は、ミニローリーの数（内数）を示す。

指令

高機能消防指令センターシステム系統図



災害通報取扱状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

受信区分	災害別				合計
	火災	救急	救助	その他	
報知専用電話 (携帯電話除く)	5	1,082	2	30	1,119
119番通報 (携帯電話から)	53	3,143	37	97	3,330
道路公団電話	0	3	2	0	5
一般加入電話	3	51	12	62	128
駆け込み通報	0	6	0	3	9
自己覚知	0	4	0	3	7
IP電話	5	1,624	8	18	1,655
その他	0	76	3	56	135
合計	66	5,989	64	269	6,388

119番専用電話着信状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

受信種別	覚知電話別				合計
	報知専用電話	携帯電話	I P 電話	その他	
火災	5	53	5	0	63
救急	1,082	3,143	1,624	0	5,849
救助	2	37	8	0	47
その他の災害	16	46	8	0	70
訓練通報	275	133	401	0	809
いたずら	0	3	0	0	3
誤報	54	229	16	0	299
その他	251	522	131	0	904
回線テスト	469	33	19	0	521
合計	2,154	4,199	2,212	0	8,565

災害通報取扱件数状況比較 過去５年

※各年とも1月1日～12月31日

概 要 \ 年		3 年	4 年	5 年	6 年	7 年
全件数		6,155	6,619	6,854	6,880	6,388
内	1 日あたり	16.86	18.13	18.77	18.85	17.50
	携帯電話 1 1 9 番通報	2,370	2,858	3,258	3,352	3,330
	携帯 1 1 9 入電率 (%)	38.51%	43.18%	47.53%	48.72%	52.13%

1 1 9 番専用電話着信件数比較 過去５年

※各年とも1月1日～12月31日

災害別 \ 年		3 年	4 年	5 年	6 年	7 年
全件数		7,996	8,318	9,204	8,792	8,565
内	火 災	56	56	66	61	63
	救 急	5,155	5,501	5,736	5,586	5,849
	救 助	43	51	46	53	47
	その他の災害	87	88	103	70	70
	訓練通報	735	722	796	862	809
	いたずら	10	19	12	12	3
	誤 報	163	165	661	388	299
	その他	1,308	1,275	1,254	1,242	904
	回線テスト	439	441	530	518	521

消 防 団 関 係

福島県消防協会白河支部関係

令和7年5月1日 現在

支部名	支部長名	構 成 市 町 村 名	定数	事 務 局
白 河	藤 田 文 夫	白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町	2,416	白河地方広域市町村圏 消防本部内
東白川	原 孝 一	棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村	1,139	白河地方広域市町村圏 棚倉消防署内

消 防 団 の 概 要

区 分 市町村名	団 長 名	分団数	条例定数	実 員			平均 年齢	消 防 ポ ン プ 自 動 車	指 揮 車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポ ン プ
				総数(内女性)		内機能 別団員					
白河市	藤田 文夫	15	1, 294	1, 022	(2)		38. 9	24		80	
西郷村	鈴木 勝則	7	330	258	(8)	(20)	38. 4	7		18	2
泉崎村	中野目 正明	6	241	191	(2)	(43)	41. 4	8		7	
中島村	小針 徳秀	2	201	178		(2)	37. 5	5		7	2
矢吹町	猪合 雅樹	3	350	318		(25)	37. 6	11	2	17	
棚倉町	原 孝一	6	319	291	(3)		36. 2	6	1	26	2
矢祭町	金沢 利広	4	300	261			38. 9	4		13	2
塙 町	藤田 芳雄	5	320	295	(4)	(12)	38. 5	7	1	25	7
鮫川村	前田 博之	3	200	151		(11)	40. 5	2		15	2
合 計		51	3, 555	2, 965 人			38. 7	74	4	208	17
				※内女性 (19)							
				※内機能別団員 (113)							

消 防 団 員 の 年 報 酬 額 状 況

(単位：円)

階 級 市町村名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	機 能 別 消 防 団 員
白河市	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	0
西郷村	240,000	160,000	110,000	80,000	0	46,000	36,500	0
泉崎村	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	5,000
中島村	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	5,000
矢吹町	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	5,500
棚倉町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	0
矢祭町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	0
塙 町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	36,500
鮫川村	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	5,000
平 均	236,000	150,667	95,333	72,444	52,889	46,000	36,500	6,333

消 防 団 員 の 年 齢 状 況

令和7年4月1日 現在

市町村名 \ 年齢別	20歳未満	20歳～22歳	23歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳以上	合計
白河市	4	14	24	110	147	245	242	140	58	22	9	7	2	1,024
西郷村		6	10	27	44	52	66	32	11	6	2	2		258
泉崎村		1	6	18	32	40	55	45	21	8	3	3	4	236
中島村	1	1	3	23	34	48	38	23	3	2		2		178
矢吹町	1	7	5	42	56	84	67	33	15	3	4	1		318
棚倉町		4	8	50	66	91	53	12	3	1	2	1		291
矢祭町	1	3	4	18	40	58	84	41	9	2	1			261
塙 町		5	5	35	41	74	73	36	14	8	3	1		295
鮫川村		3	7	17	17	22	35	25	15	7	3			151
合 計	7	44	72	340	477	714	713	387	149	59	27	17	6	3,012

消 防 団 員 の 勤 続 年 数 状 況

市町村名 \ 勤続年数別	5年未満	5年～9年	10年～14年	15年～19年	20年～24年	25年～29年	30年～34年	35年～39年	40年～44年	45年～49年	50年以上	合計
白河市	149	215	237	193	145	58	18	4	3	2		1,024
西郷村	57	63	68	41	18	3	8					258
泉崎村	40	46	63	39	28	17	2		1			236
中島村	23	42	38	33	31	7	2		2			178
矢吹町	60	76	86	55	25	11	4	1				318
棚倉町	56	102	82	36	8	3	2	1	1			291
矢祭町	16	32	62	63	60	21	7					261
塙 町	40	52	59	67	49	21	5	1	1			295
鮫川村	19	30	25	33	20	18	4	2				151
合 計	460	658	720	560	384	159	52	9	8	2		3,012

白河地方広域市町村圏消防本部
消防年報(令和7年版)
令和8年刊行

編集・発行 白河地方広域市町村圏消防本部 総務課

〒961-0975

福島県白河市立石山15番地1

TEL 0248-22-2157

FAX 0248-23-3999

mail soumu@syoubou.shirakawa.jp

HP <https://shirakawa-syoubou.jp>